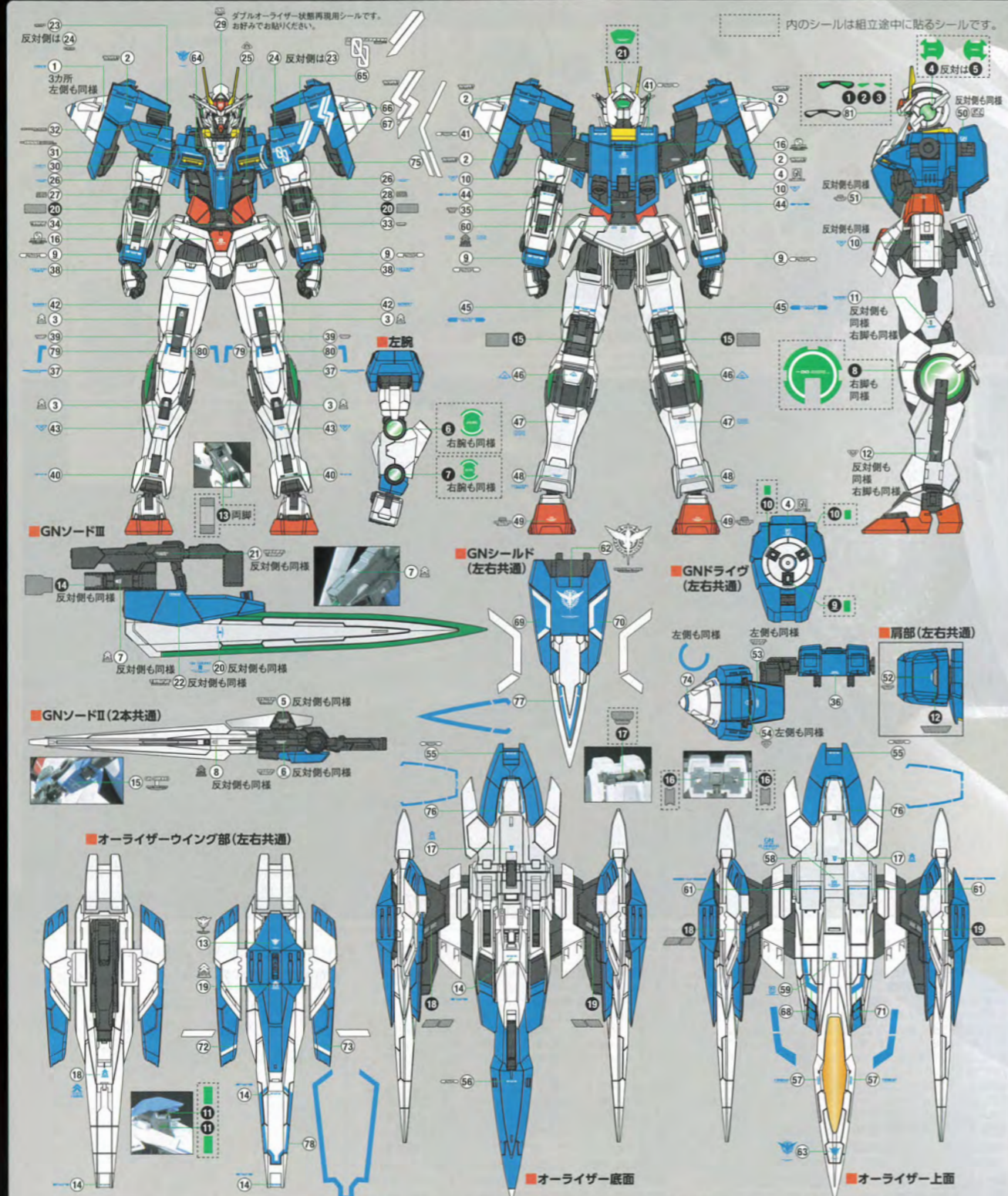


REALISTIC DECAL

※マーキングシールを貼る位置を数字で表記してあります。
 ※黒丸白文字の部分は金属の輝きを表現したシールです。このシールを貼るだけで、メカニカルな質感を楽しめます。
 ※余ったマーキングは好きな所に貼ってください。※貼り指示は一例ですので、イメージに合わせてお貼りください。

下の図を見てマーキングの貼る位置を確認してください。



COLOR CHART

※塗装を楽しみたい方は、右の基本色をご覧ください。
 ※塗装には、より安全な「水性塗料」の使用をおすすめします。
 ※ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお控えください。
 ※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

<p>本体等ホワイト部の塗装色。ホワイト(100%)</p> <p>本体等ブルー部の塗装色。インディゴブルー(60%) + ホワイト(40%) + ブルー(少量)</p> <p>腕部等ライトグレー部の塗装色。ホワイト(95%) + グレー(5%) + ブルー(少量)</p> <p>腕部等ダークグレー部の塗装色。グレー(80%) + ブラック(20%)</p> <p>アンテナ等イエロー部の塗装色。イエロー(55%) + ホワイト(30%) + オレンジイエロー(15%)</p>	<p>1/144 刹那・F・セイエイ</p> <p>上層等ダークブルー部の塗装色。インディゴブルー(100%)</p> <p>上層等ブルー部の塗装色。ブルー(85%) + ホワイト(35%)</p> <p>インナー等ホワイト部の塗装色。ホワイト(100%) + みず色(少量)</p> <p>パロン内側等みず色の塗装色。ホワイト(95%) + みず色(5%)</p> <p>ブーツ等グレー部の塗装色。グレー(100%)</p> <p>顔等の塗装色。黒色(50%) + ホワイト(50%)</p> <p>髪等ダークグレー部の塗装色。ブラック(80%) + ホワイト(10%)</p>	<p>1/144 沙慈・クロスロード</p> <p>ブーツ等グレー部の塗装色。グレー(100%)</p> <p>腕部等カーキ色の塗装色。RLM02グレー(100%)</p> <p>髪等ブラウン色の塗装色。マホガニー(100%)</p> <p>ハロ等ピンク部の塗装色。サーモンピンク(40%) + ホワイト(40%) + ワイヤレッド(20%)</p> <p>顔等の塗装色。黒色(50%) + ホワイト(50%)</p> <p>スーツ等ホワイト部の塗装色。ホワイト(90%) + グレー(10%)</p>
--	--	---

※ここに掲載している情報は2015年4月現在のものです。

© 創通・サンライズ

RG 144
 EXCITEMENT EMBODIED

GUNDAM.INFO Search
 www.gundam.info
 バンダイホビーサイト | www.bandai-hobby.net/
 Any text appearing on this page is the property of Bandai Namco Entertainment Inc. and is used under license from Bandai Namco Entertainment Inc.



18000 RAISER
 CELESTIAL BEING MOBILE SUIT GN-0000+GNR-010
 リアルグレード 1/144 スケールモデル ダブルオーライザー
 Real Grade is a new brand which, as its name indicates, aimed to be "the real thing". We want to tell all generations who know Gundam of the pleasure and excitement of making a mobile suit. Please be sure to enjoy the numerous gimmicks incorporated in this palm-size 1/144 scale model.

BANDAI 2015 MADE IN JAPAN

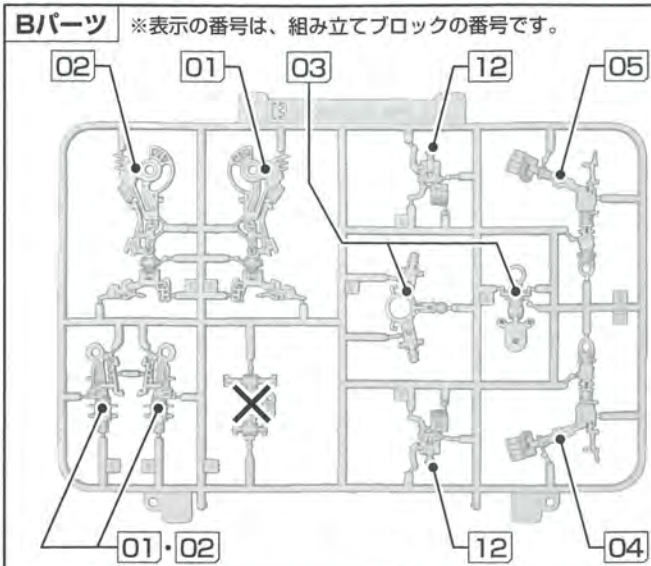
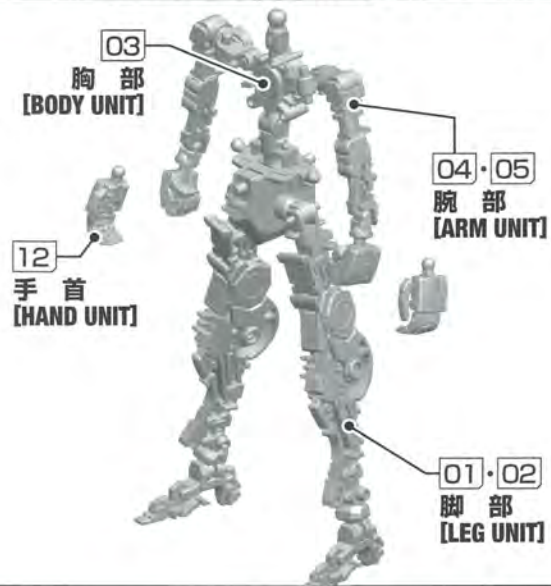
※画像と商品とは多少異なりますのでご了承ください。

0196427



組み立て前の基本説明

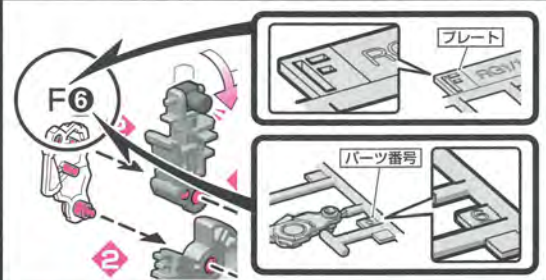
アドバンスドMSジョイント7(Bパーツ)のフレーム構成は、図のようになります



※表示の番号は、組み立てブロックの番号です。

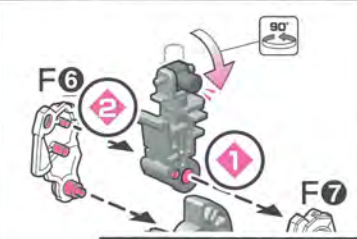
部品の探しかた

※説明書のパーツに書いてある番号と同じものをランナーから探しましょう。(パーツリスト表と合わせて見ると、探しやすいでしょう。)



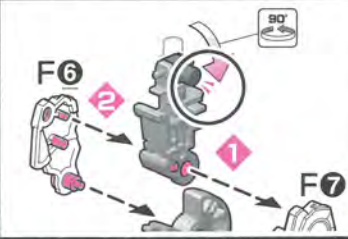
数字の順に組み立ててください

※組み立て図中に①②のついている組み立ては、数字の順に組み立ててください。

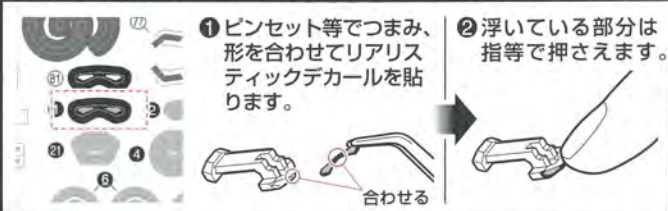


部品の向きに注意してください

※組み立て図中に!のついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。



リアリスティックデカールの貼りかた



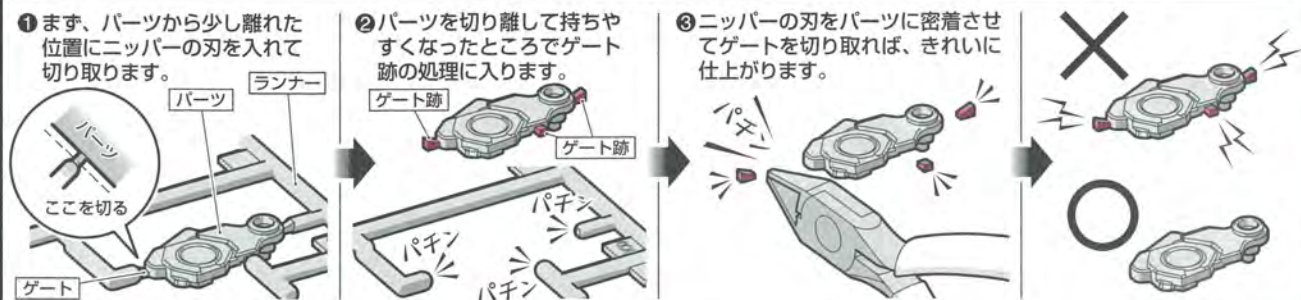
アンダーゲートの切り取りかた

アンダーゲート マークの付いた部品は、下の図のようにキレイに切り取ります。

※説明書でアンダーゲートと表記されているパーツには裏側等にゲートがあります。の印が付いている部分は忘れないようにきれいに切り取ってください。



パーツの切り取りかた



注意

お買い上げのお客様へ 必ずお読みください。

- 本商品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品がありますので、小さなお子様が悪く誤って飲み込まないように注意してください。窒息などの危険があります。
- ビニール袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 尖った部分や鋭い部分がありますので、取り扱いや保管場所に注意してください。思わぬケガをする恐れがあります。

＜組み立てる時の注意＞

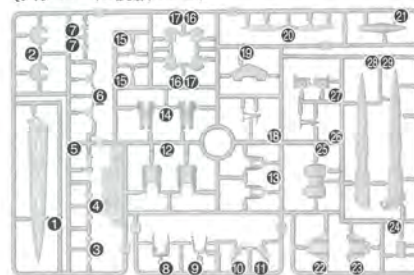
- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- 塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

パーツリスト

※細かいパーツやデカールは破損や紛失の恐れがあります。取り扱いには十分注意してください。ピンセット等をご使用になると便利です。(道具類は付属していません。別にご用意ください。)

(×印は使用しないパーツです。)

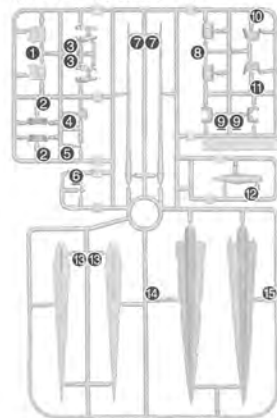
Aパーツ(イロプラ) アンダーゲート有り
(スチロール樹脂: PS)



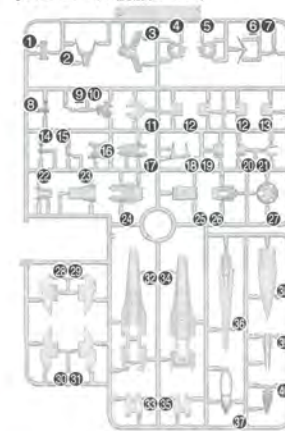
Bパーツ(グレー)
(ABS樹脂: ABS)
(ポリプロピレン: PP)



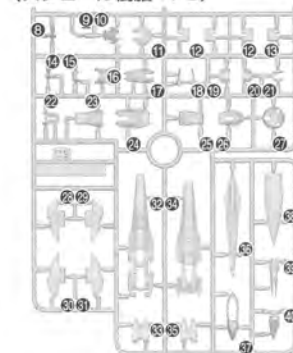
Cパーツ(イロプラ)
(スチロール樹脂: PS)



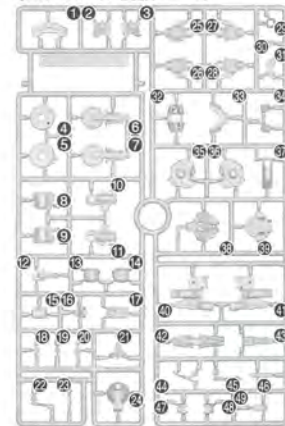
D1パーツ(ホワイト) アンダーゲート有り
(スチロール樹脂: PS)



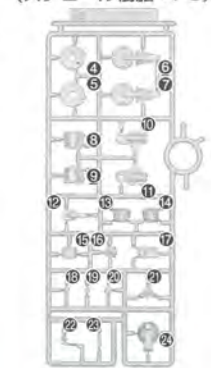
D2パーツ(ホワイト) アンダーゲート有り
(スチロール樹脂: PS)



E1パーツ(グレー)
(スチロール樹脂: PS)



E2パーツ(グレー)
(スチロール樹脂: PS)



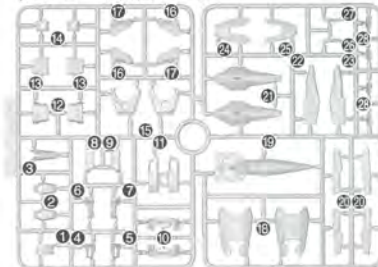
Fパーツ(グレー) (×2)
(ABS樹脂: ABS)



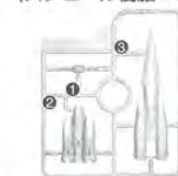
Gパーツ(グレー)
(ABS樹脂: ABS)



Hパーツ(ブルー) アンダーゲート有り
(スチロール樹脂: PS)



Iパーツ(ホワイト)
(スチロール樹脂: PS)



※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

リアリスティックデカール.....1枚

「リアルグレード」は、その名のとおり「本物」であることを追求したブランドです。精密なディテールを豊富なカラーパーツと共に再現し、込められる限りの可動領域を、切り取るだけの組み立て済みインナーフレームへ搭載しました。モビルスーツを作る楽しみと興奮を、ガンダムを知る全ての世代へ。1/144スケールの手のひらサイズに込めた、数々のギミックをご堪能ください。

GN-0000+GNR-010 OO RAISER



GN-0000 ダブルオーガンダム
GN-0000 OO (ダブルオー)ガンダムは、国連軍との戦いに敗れたCB (ソレスタルビーイング)が、4年間の隠伏の時を経て、エクシアの後継機として開発した新たな「ガンダム」である。最大の特徴は「GNドライブ (太陽炉)」を2基搭載した「ツインドライブシステム」の採用と、消息不明であった刹那・F・セイエイを専任パイロット「ガンダムマスター」として想定し、最適化された設計及びチューニングが施されている事である。GNドライブは、第一世代機のOガンダムのもと、刹那と共に行方知れずであったエクシアのものを実装している。

GNR-010 オーライザー
「ガンダム」の支援機としてCBが開発した戦闘兵器。ダブルオーガンダムと連携することで偵察や援護をはじめとする多様なサポート運用が想定されていた。動力源は大型のGNコンデンサーで、ダブルオーガンダムとの作戦行動に対応可能な大容量の粒子蓄積システムと高性能な粒子制御装置が複数実装されている。ツインドライブシステムの安定的な同調稼働における有効性が確認されて以降は、ダブルオーガンダムとの作戦行動に必要な不可欠なユニットとして、本来の想定とはかけ離れた用途で運用されている。航空機のキャンピョー状に見える部位は複合センサーユニットである。



GNビームマシンガン/GNマイクロミサイル
オーライザーが装備する武装は、単独での運用とダブルオーガンダムとの連携、サポート装備に分類することができる。対艦用の大型GNミサイルA/Sタイプ、ビーム兵器の使用抑制効果も持つ「粒子攪乱ミサイル」などのほか、「GNコンデンサー」や「GNソードⅢ」、「ハンドミサイルユニット」なども装備、運用が可能である。ちなみに、ダブルオーガンダムとのドッキング機構そのものは、長期の作戦行動などに備えて開発当初から想定されていた。

GN-0000+GNR-010 ダブルオーライザー
ダブルオーライザーは、復活した新生CBによって新たに作られた「OO (ダブルオー)ガンダム」と、支援機である「オーライザー」が合体した状態の名称である。ダブルオーガンダムは、2基の太陽炉を使用する「ツインドライブシステム」を搭載していたが、単独ではシステムが安定せず、支援機であるオーライザーと合体することで、ツインドライブの安定稼働とトランザムの発動が可能となった。オーライザーと合体したダブルオーガンダムは、ガンダムを超えた存在として「ダブルオーライザー」と呼ばれる。本機によるトランザムは、設計データから予測される数値を大幅に上回る粒子生成能力を持つのみならず、機体の量子化、さらに機体を中心に脳量子波の伝播を可能とする量子空間の展開によるパイロット同士の思惟の感応など、単なる兵器のカテゴリーを超えた機能と効果を齎わした。トランザムを発動したダブルオーライザーは特に「トランザムライザー」と呼ばれるが、これこそイオリア・シュヘンベルグが計画の要(かなめ)と考えていた真の姿であり、マスターであった刹那は、シュヘンベルグの理想通り、トランザムライザーを駆ることで「純粋種のイノベーター」へと進化を遂げたのである。

※一部の画像には、シタイププラモデルアクションベース2 (別売り) を使用しています。

ダブルオーガンダムが発揮する汎用性は、その内部フレームによって実現されていると言っても過言ではない。多数の関節を内包したフレームは、構造的には人体の骨格からかけ離れた部位が各所にあるものの、非常に人間的な柔軟性を発揮する。ただし、戦闘状況においては、人体の模倣を超えた次元の挙動と運動性を機体を与えている。

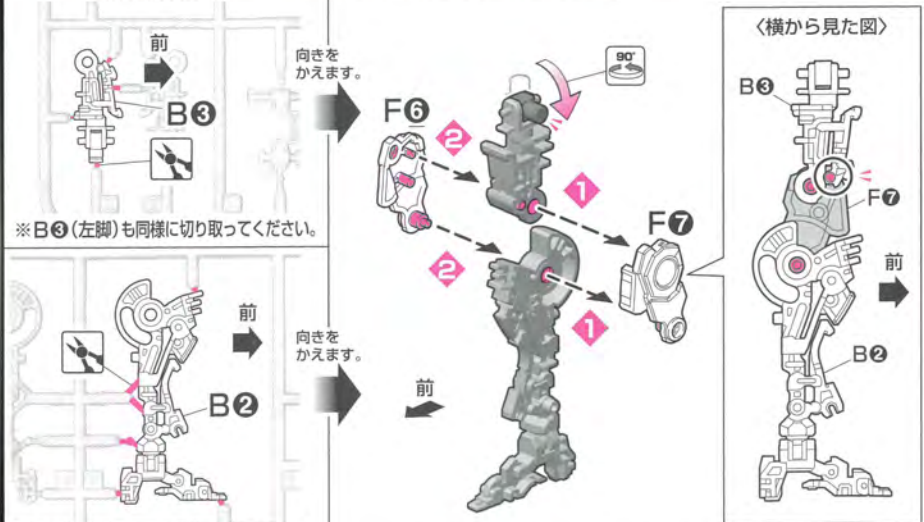


LEG UNIT

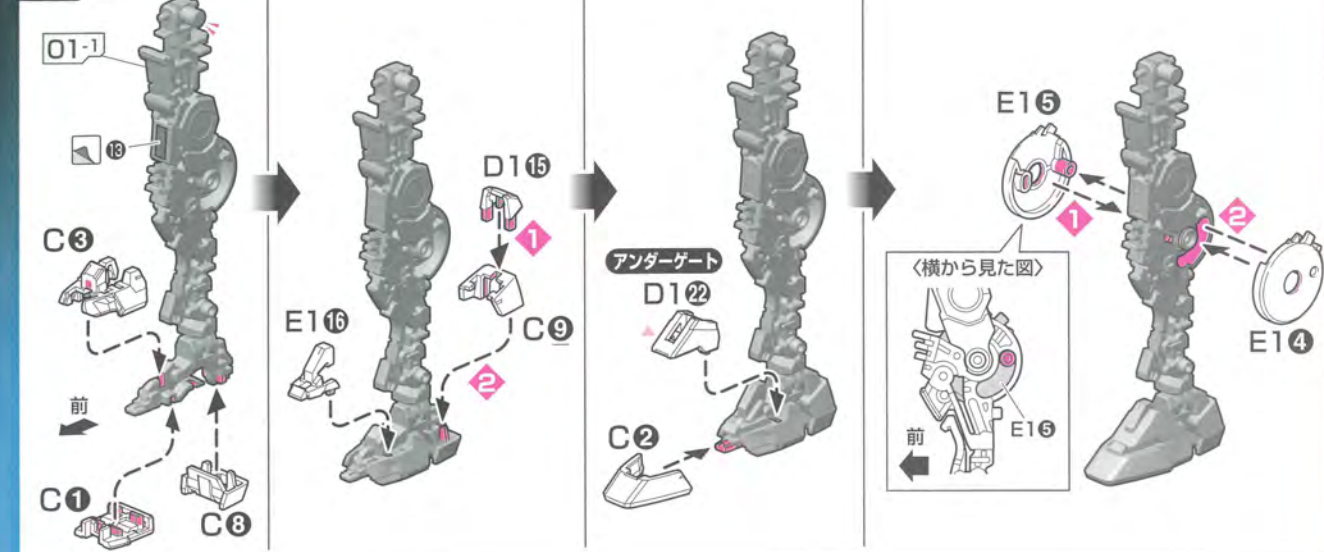


OO RAISER
CELESTIAL BEING MOBILE SUIT GN-0000+GNR-010

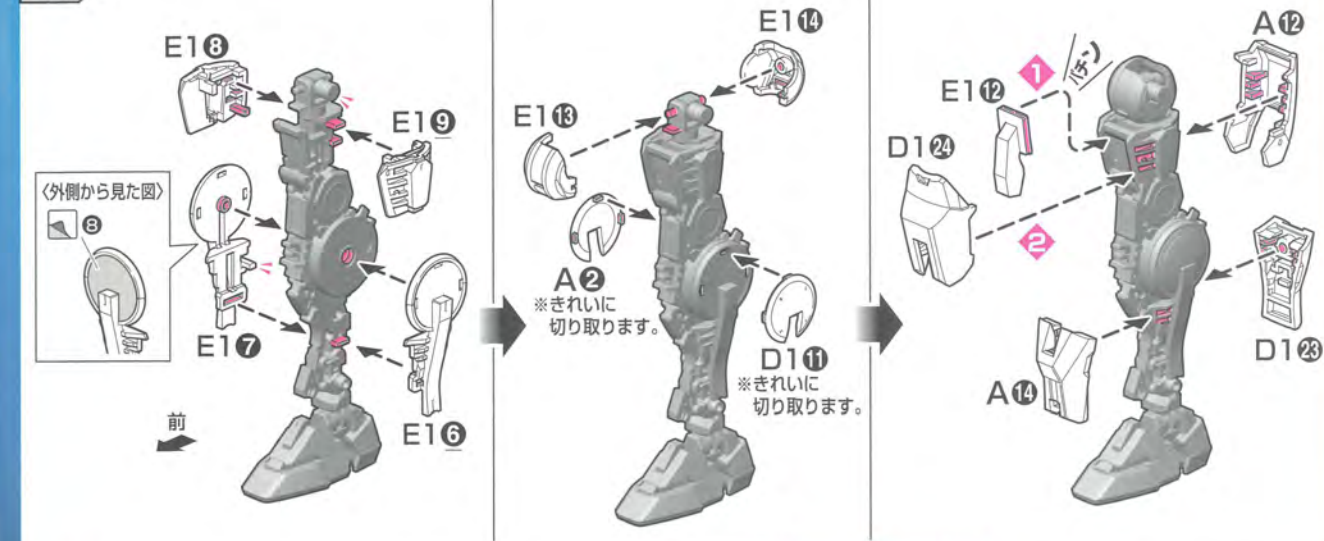
01-1 [右脚の組立] RIGHT LEG



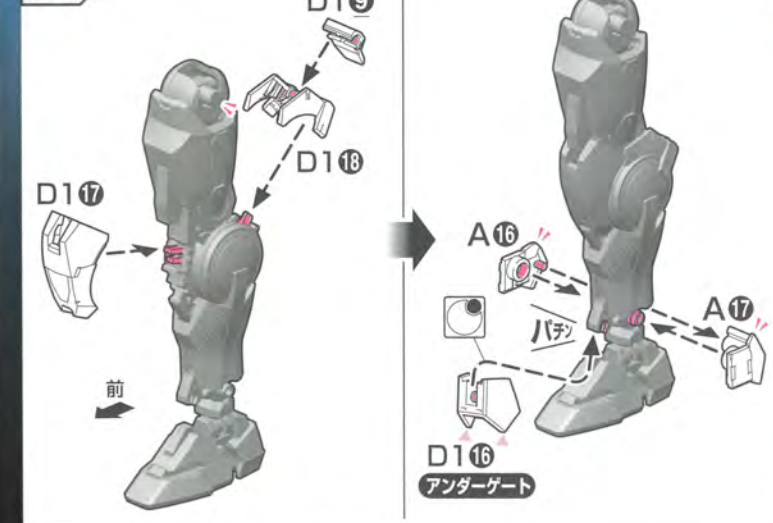
01-2



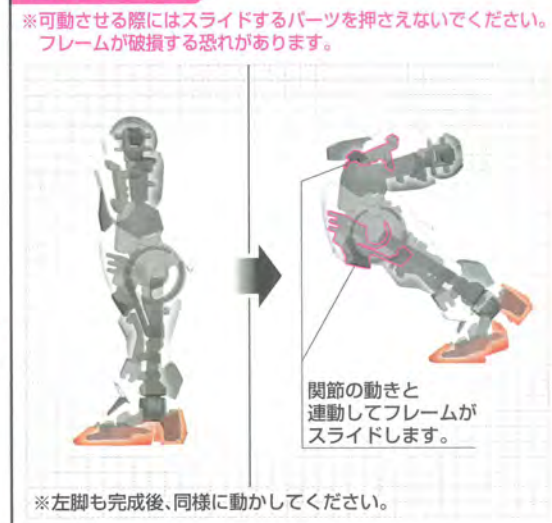
01-3



01-4



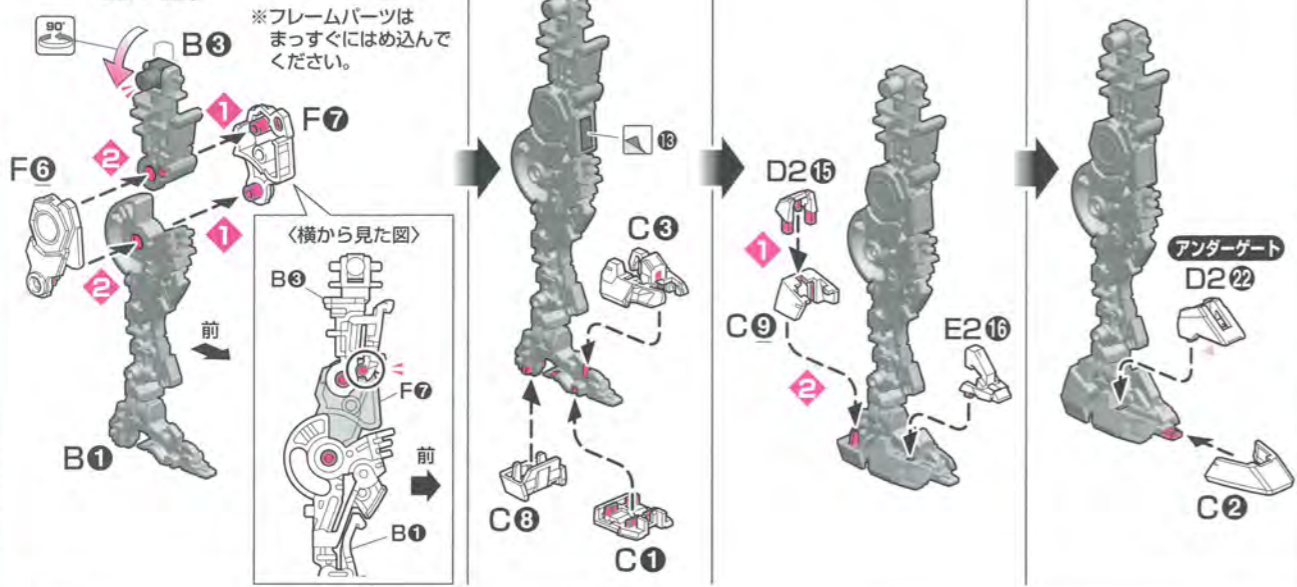
右脚の可動



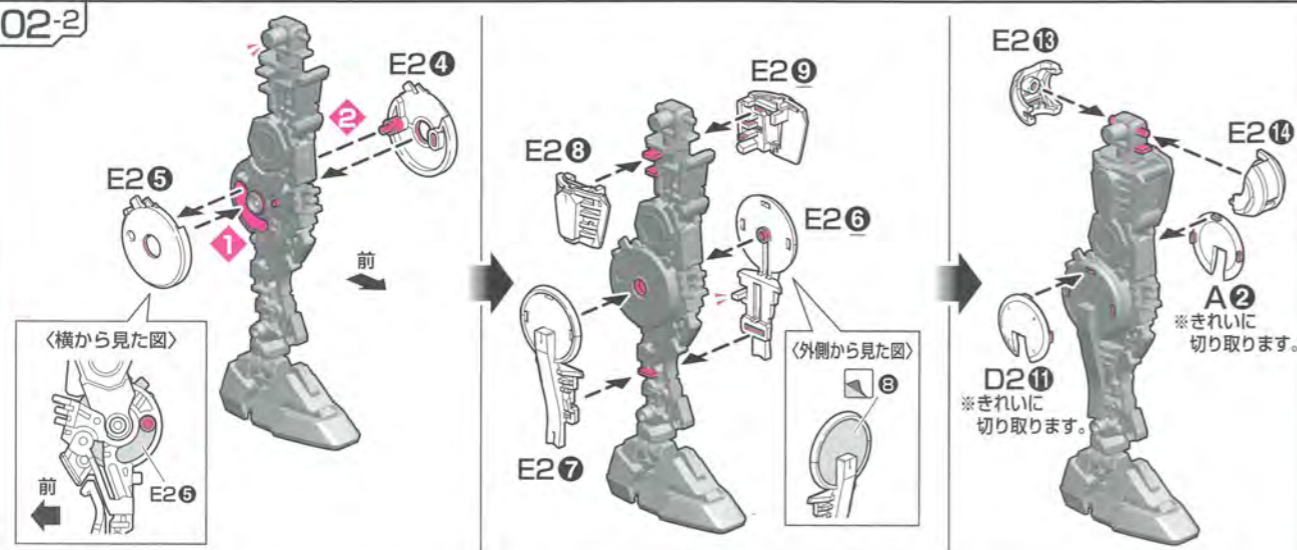
02-1 [左脚の組立]

LEFT LEG

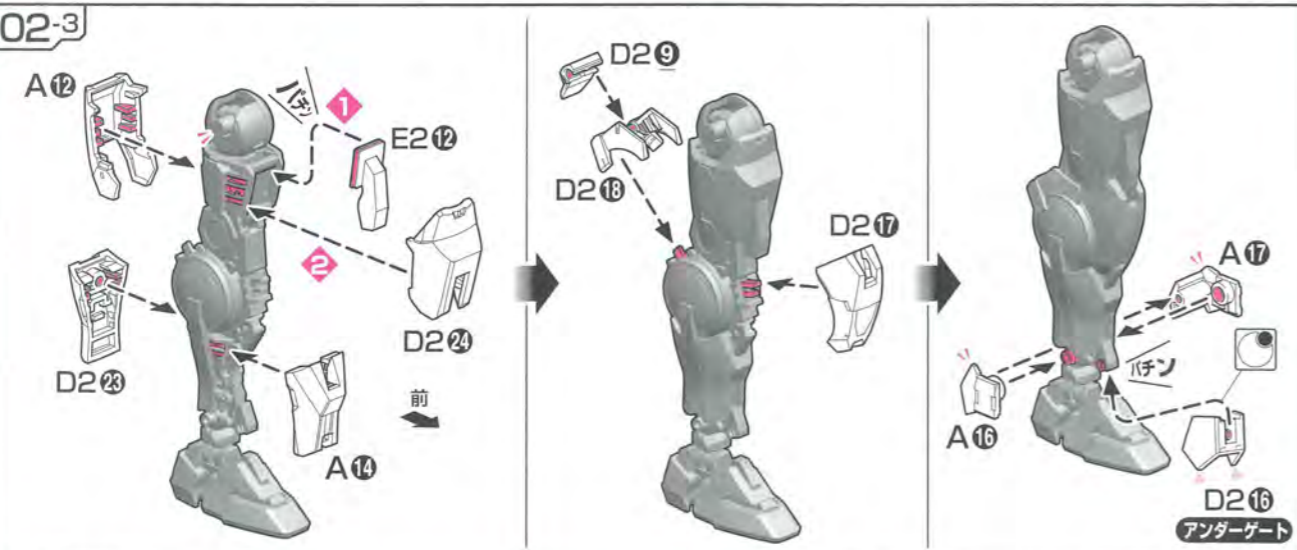
※フレームパーツはまっすぐにはめ込んでください。



02-2



02-3

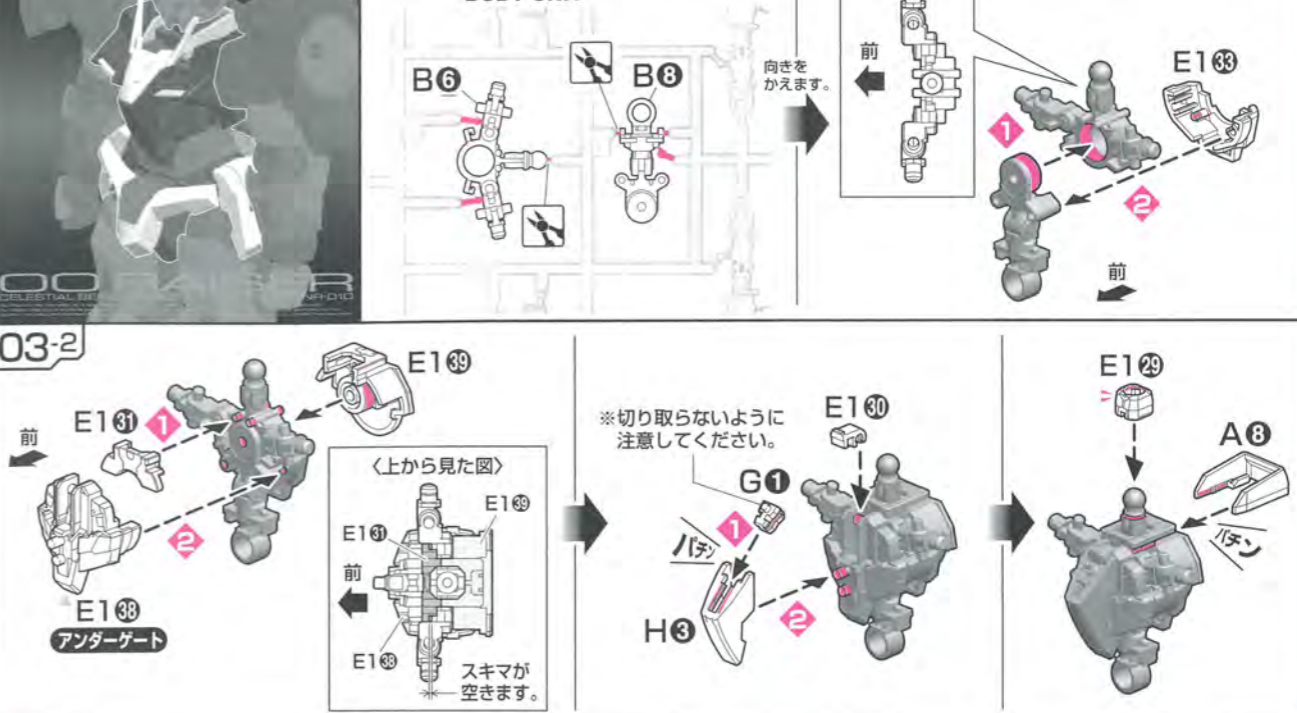


BODY UNIT

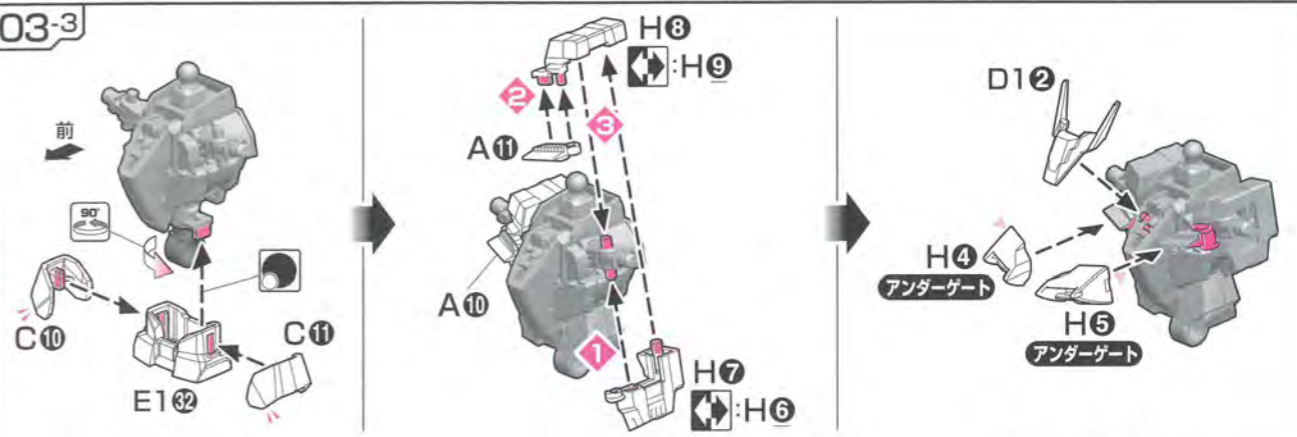
03-1 [胸部の組立]

BODY UNIT

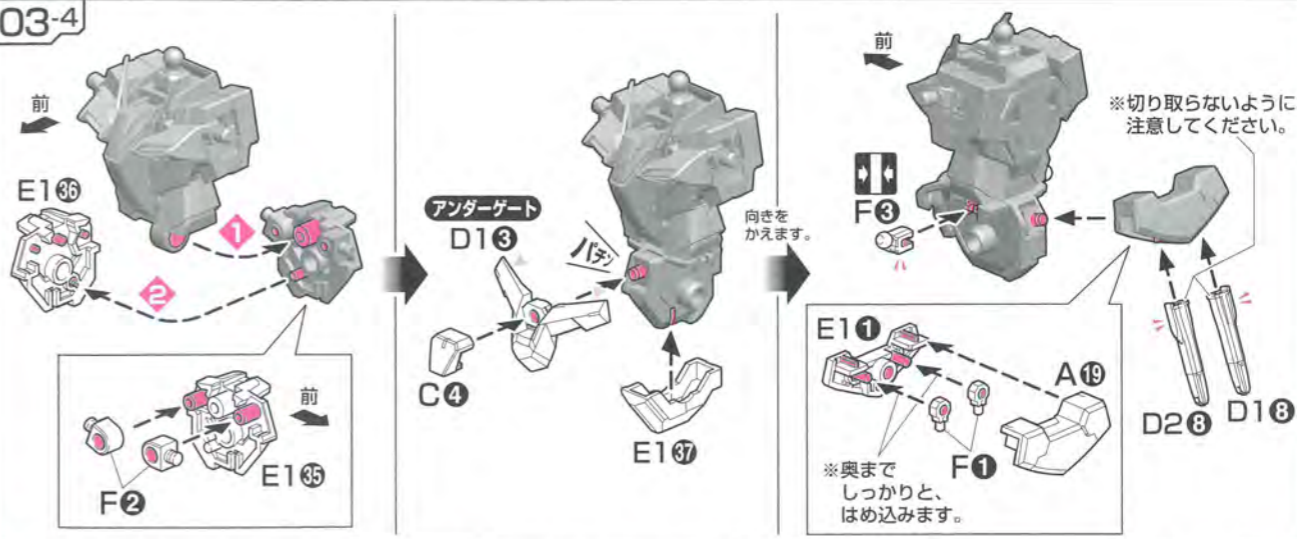
<上から見た図>



03-2



03-3



90° 数値に合わせて回転させる



1 シールの番号



先に組み立てる



切り取る部分



90° 数値に合わせて回転させます。



後から組み立てる



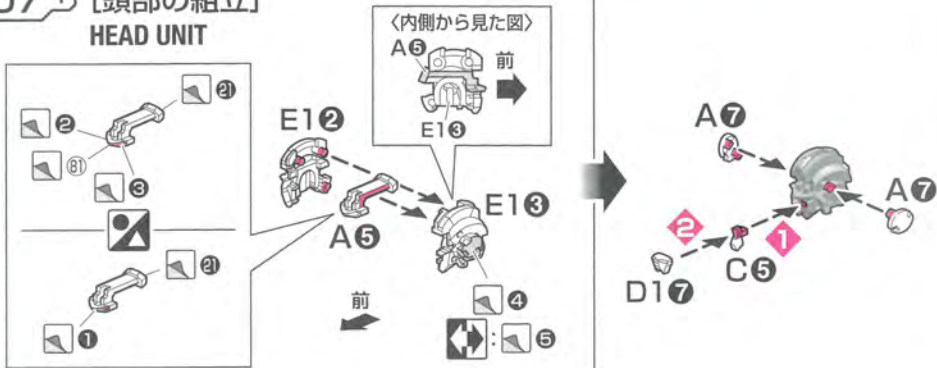
反対側に取り付けるパーツ



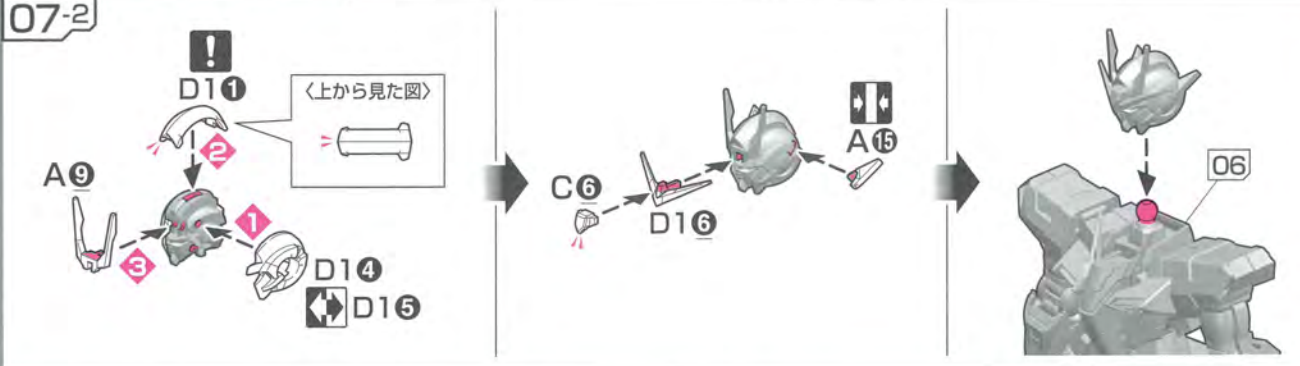
両側に同じパーツを取りつける

HEAD UNIT

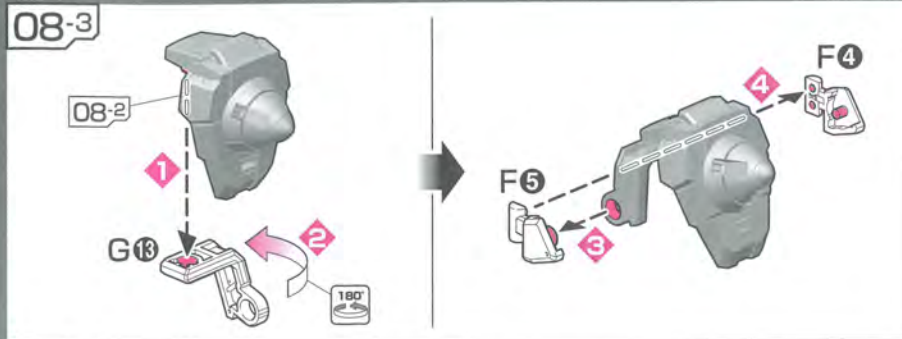
07-1 [頭部の組立] HEAD UNIT



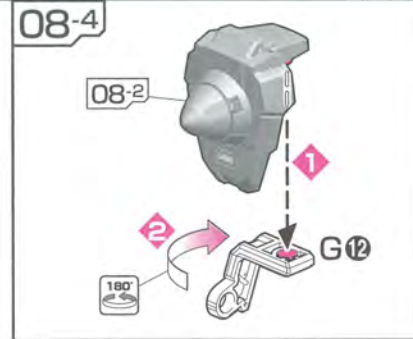
07-2



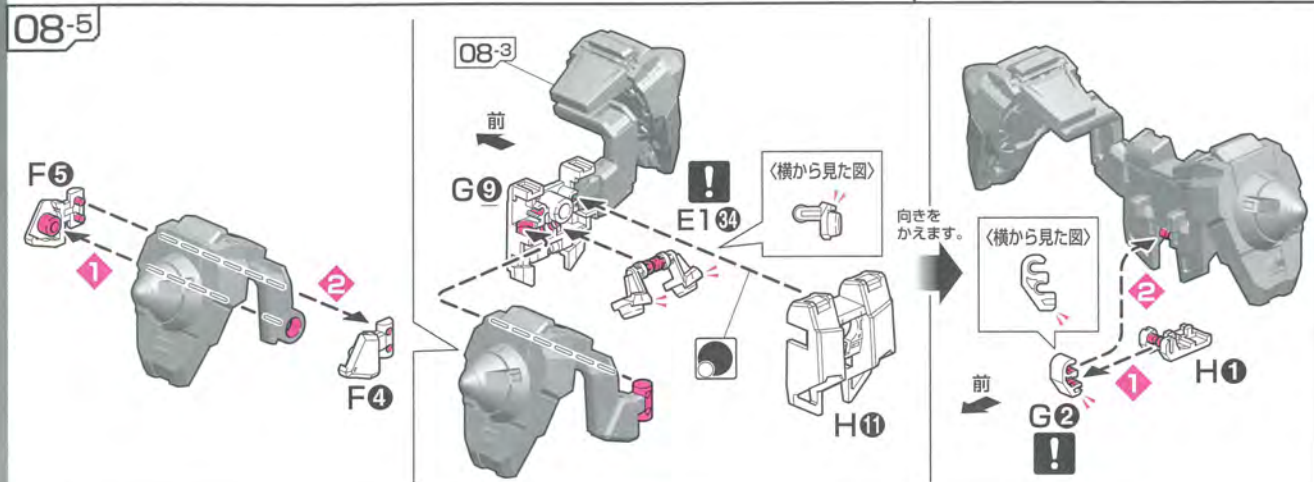
08-3



08-4

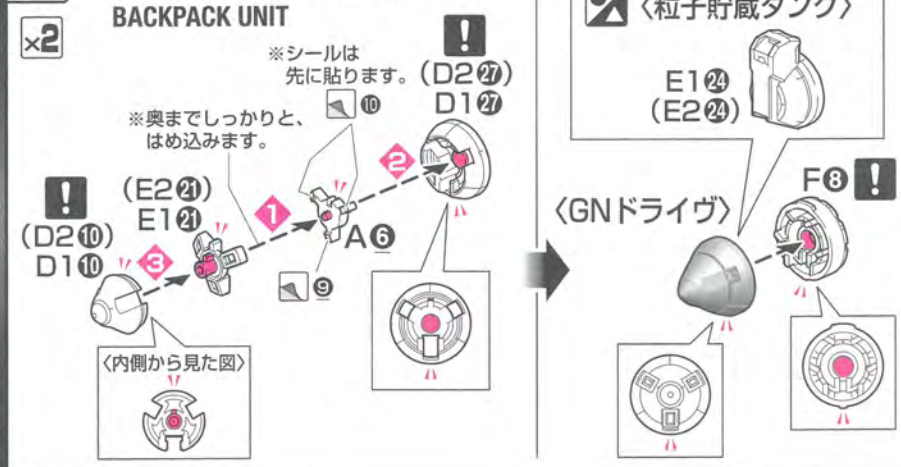


08-5

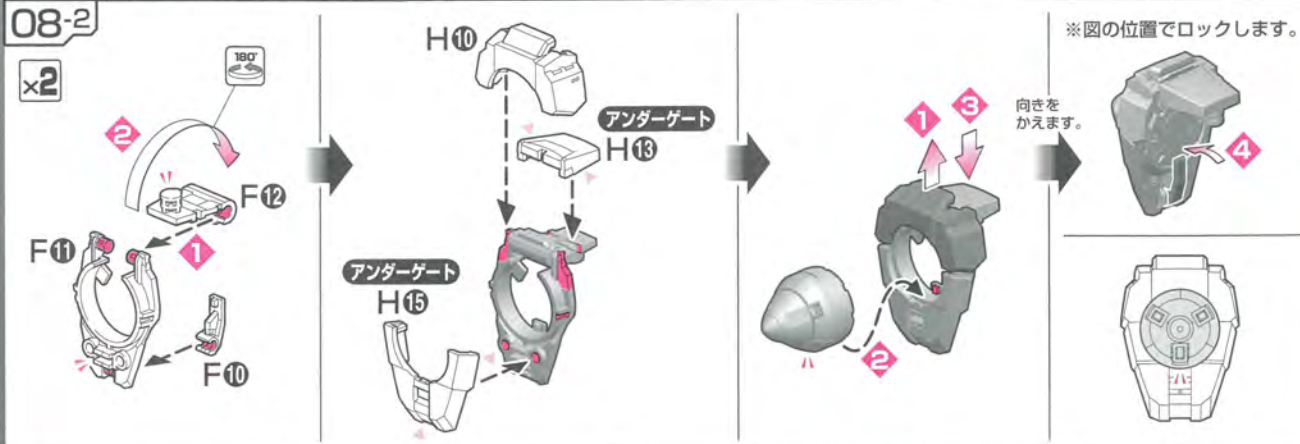


BACKPACK UNIT

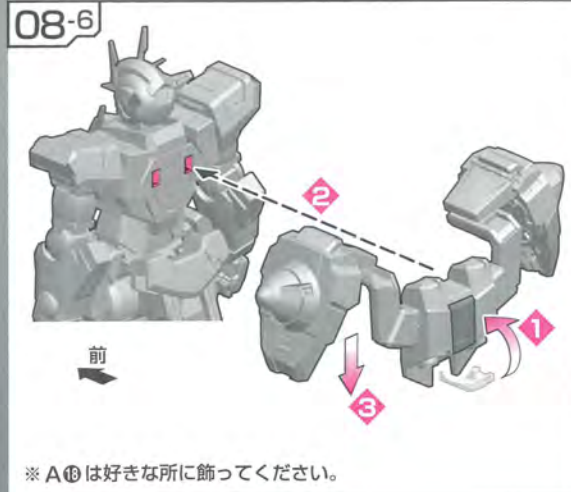
08-1 [バックパックの組立] BACKPACK UNIT



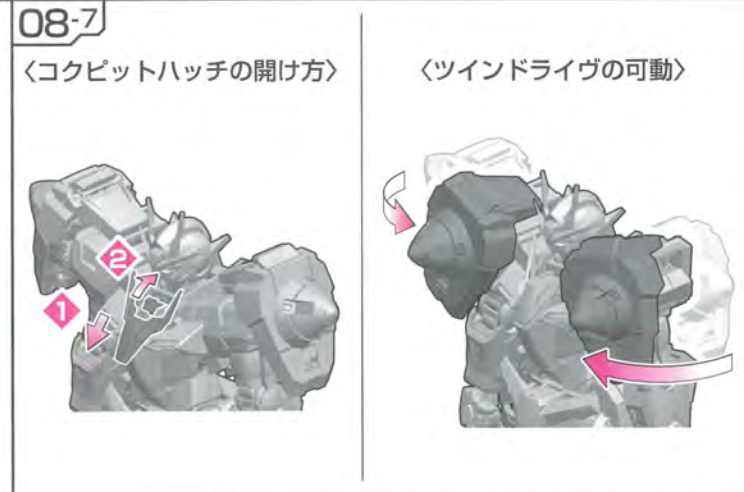
08-2



08-6



08-7



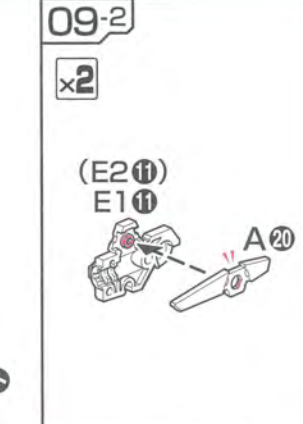
WEAPONS



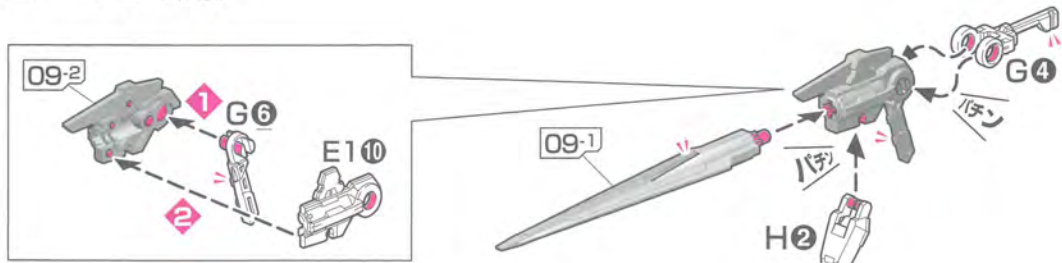
09-1 [GNソードIIの組立] GN SWORD II



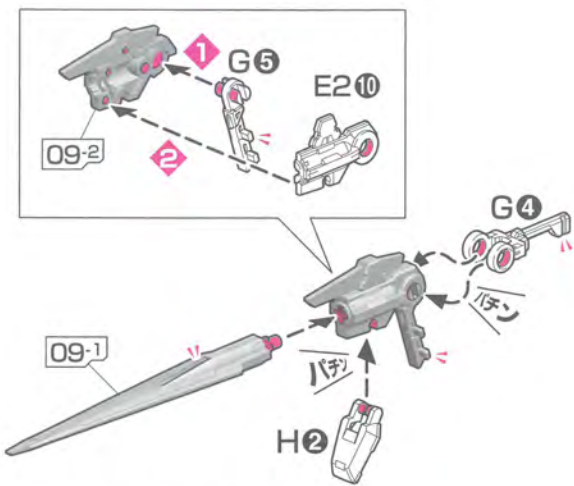
09-2



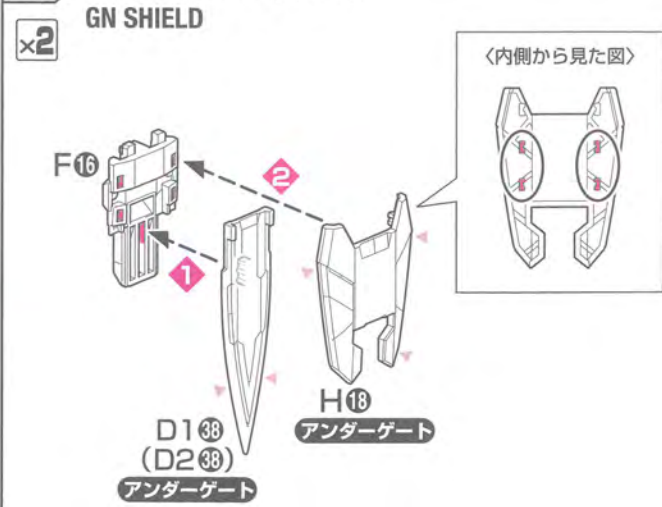
09-3 [GNソードII 右用]



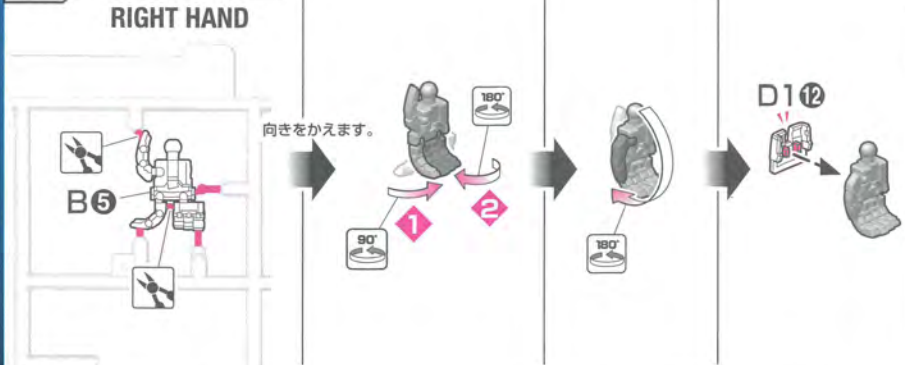
10 [GNソードII 左用]



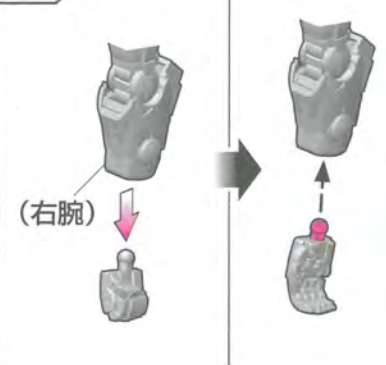
11 [GNシールドの組立]



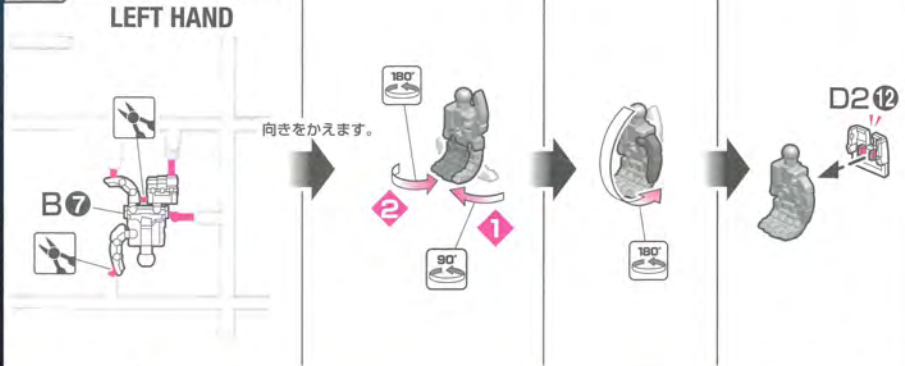
12-1 [右手首の組立]



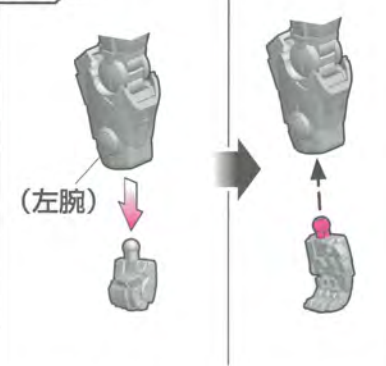
12-2



12-3 [左手首の組立]



12-4



GN DRIVE

【GNドライブ】GNドライブは、イオリア・シュヘンベルグが基礎理論を構築し、その意志を受け継いだCBが完成させた“ガンダム”の根幹を成すエンジンユニットである。その開発には木星環境が必要不可欠であり、製造も木星圏においてのみ可能とされる。GNドライブユニットは、GN粒子を動力源としてのみならず、ビームの生成や装甲の強化などの攻防手段に転用するためのデバイスでもある。太陽炉自体はスラスターコーンで覆われており、粒子そのものをプロベラントとするメインスラスターとしても機能している。ダブルオーガンダムは、バックパックと直結するドライブアームによって2基のドライブユニットのポジションを自在に変えることで、他の機体とは次元の異なる機動性を発揮する。しかし各太陽炉には個体差があり、その同調には困難が伴う。新生CBは、各機の過去の実働データから、最も同調率が高いと予想されるOガンダムとエクシアのユニットによるツインドライブシステムの採用に踏み切った。投入直後、トランザムモードによる強制的な起動には成功するものの、戦闘中にオーバーロードを起こすなど、安定稼働にはほど遠く、問題は山積していた。それを一挙に解決したのがオーライザーとの連携であった。これによって、ツインドライブシステムは動力源として、あるいは機動装備、または防衛手法としての真価を発揮したのみならず、ダブルオーライザーを単なる兵器から、人類を革新させる存在へと変貌させるのである。



※画像にはバンダイプラモデルアクションベース2 (別売り) を使用しています。

【GNコンデンサー】GN粒子を蓄積するユニット。GNドライブはGN粒子を無尽蔵に生み出せるが、一定時間内に生成可能な粒子の量には上限があるため、余剰粒子を予めチャージしておくことで、粒子の消費量と生成量を調整する。後にこの技術を転用した大容量のGNコンデンサーを搭載したMSなどが出現し、ガンダムの絶対的優位が揺らぐ事態を招いてしまうが、それは逆に新生CBにおいても支援機や強化装備の開発に大いに寄与することとなった。

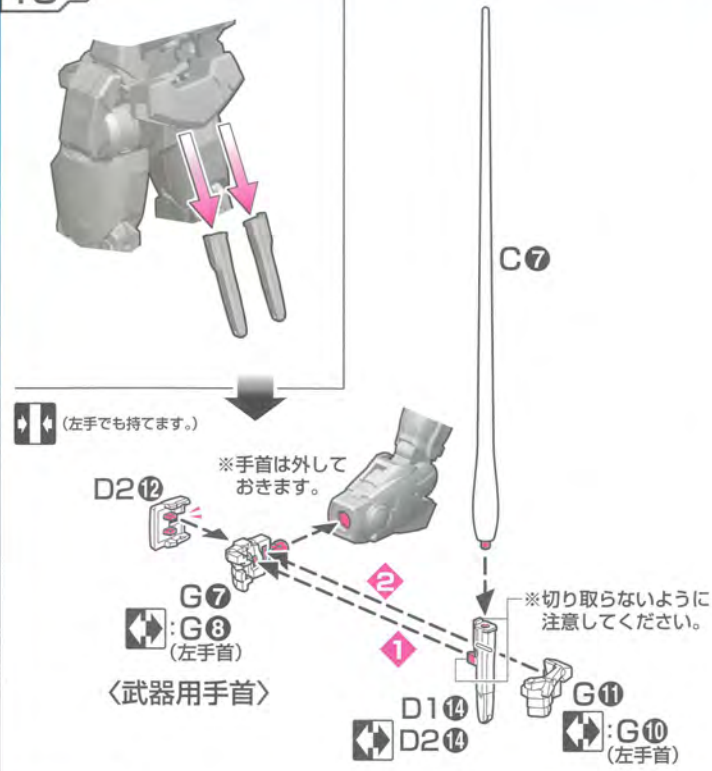


【ツインドライブシステム】シュヘンベルグによる理論に基づいて開発されたGNドライブの運用法。これは、2基の太陽炉を同調させる事によって、粒子生成量が2乗するという画期的なものであったが、その同調の困難さから、かつて第二世代機への採用が見送られたという経緯を持つ。

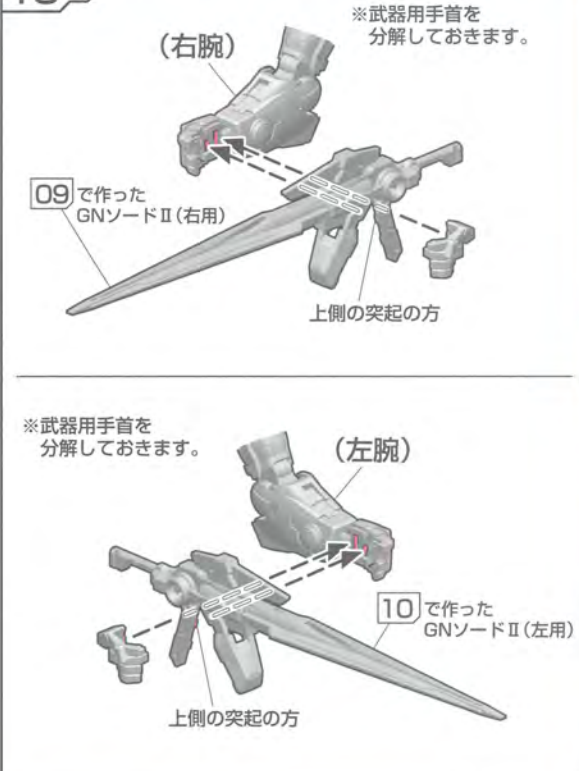


【粒子貯蔵タンク】イノベイドとの最終決戦において失われたツインドライブの代替装備としてCBが開発したGN粒子貯蔵システム。後継機である「ダブルオークアムタ」がロールアウトするまでの間、ダブルオーガンダムのメインエネルギーユニットとして採用されていた。太陽炉無しでトランザムモードを発動させる事も可能だが、稼働時間は極端に短い。

13-1

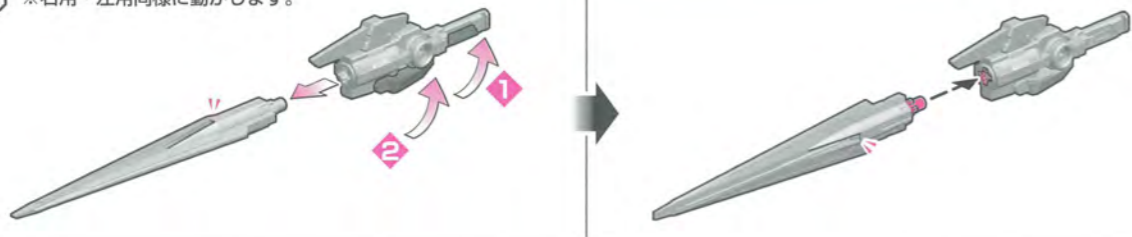


13-2



13-3 ※右用・左用同様に動かします。

×2

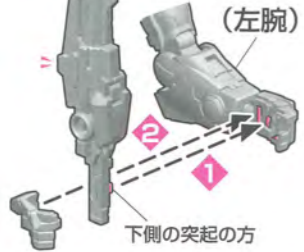


13-4



(左用)

※武器用手首を分解しておきます。



(左腕)

前

〈内側から見た図〉 〈前から見た図〉

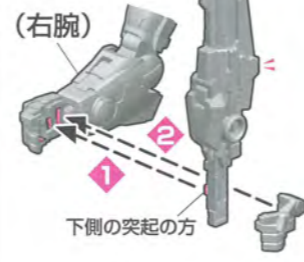


! G14 G15



(右用)

※武器用手首を分解しておきます。

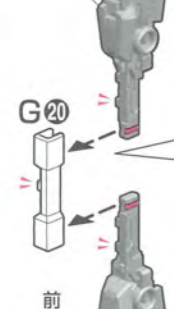


(右腕)

下側の突起の方

13-5

(右用)

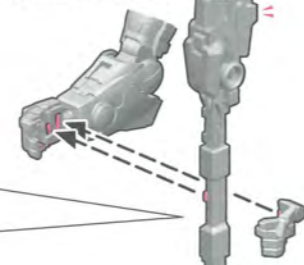


〈後ろから見た図〉



(左用)

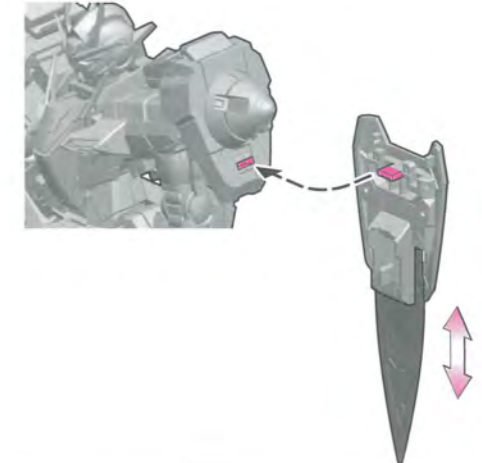
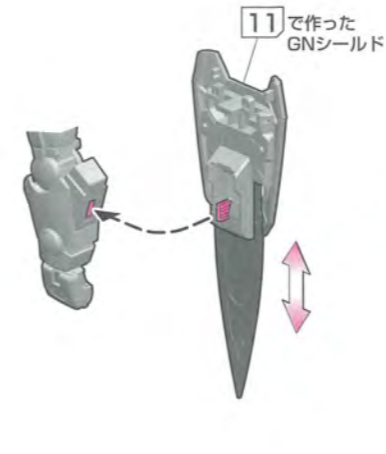
※武器用手首を分解しておきます。



C13

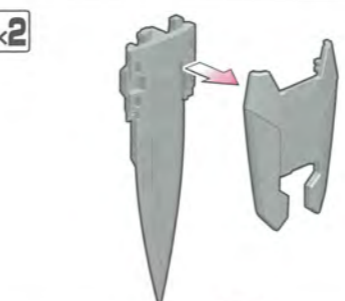


13-6

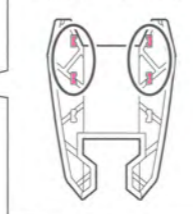


13-7

×2

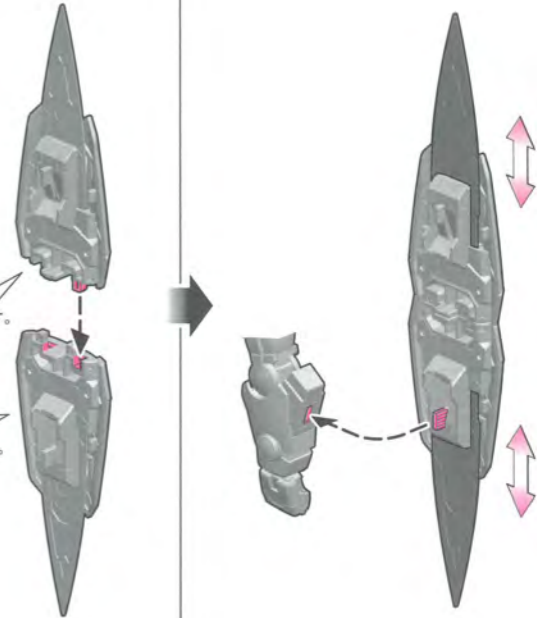


〈内側から見た図〉



向きをかえます。

向きをかえます。



13-8

前



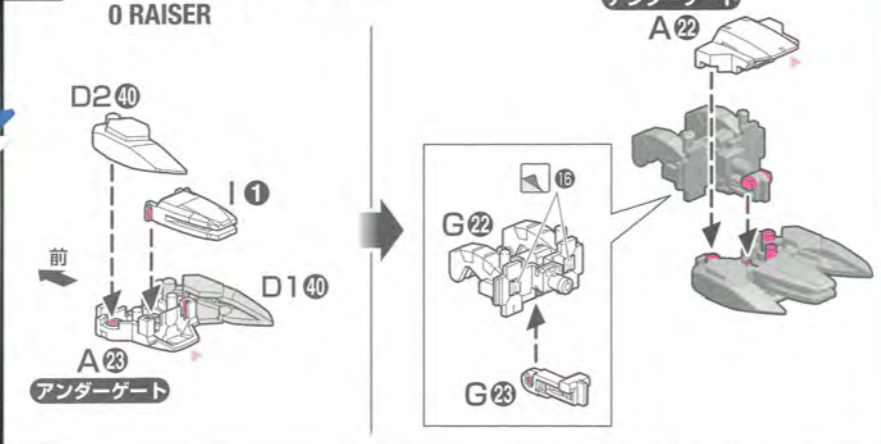
※バンダイプラモデルアクションベース2 (別売り)を使用してディスプレイできます。



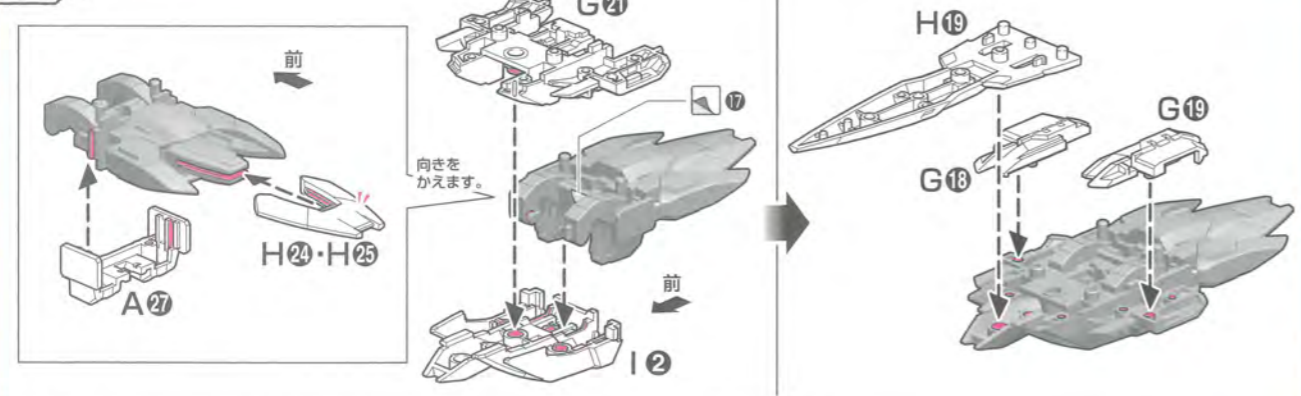
※画像は参考のために完成したものを_using_しています。

O RAISER

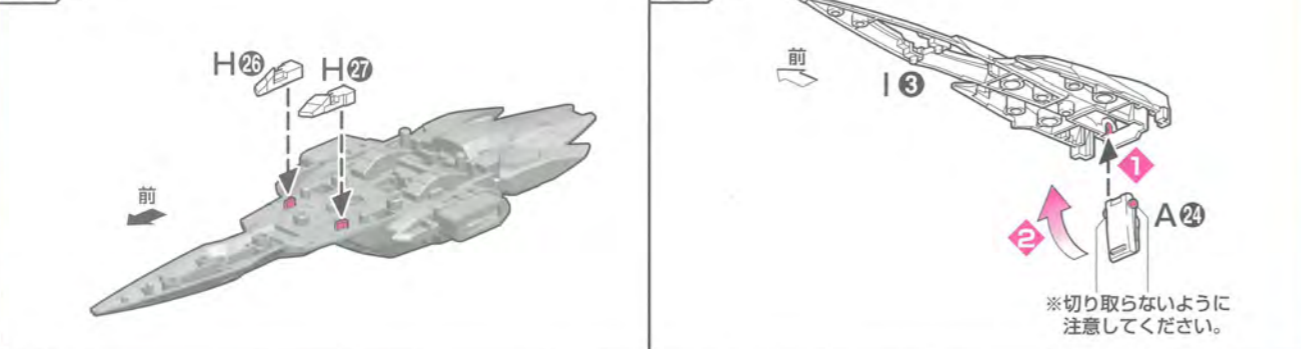
14-1 [オーライザーの組立]



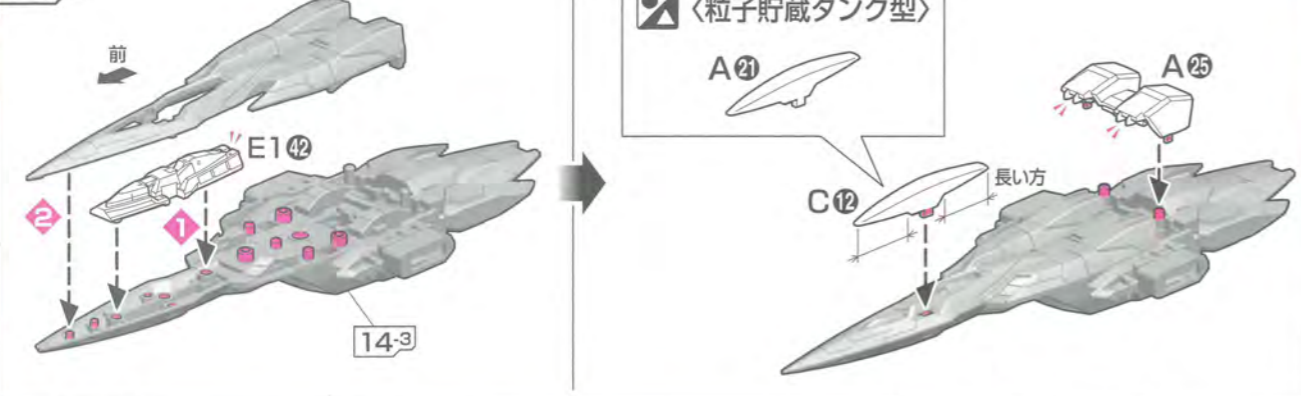
14-2



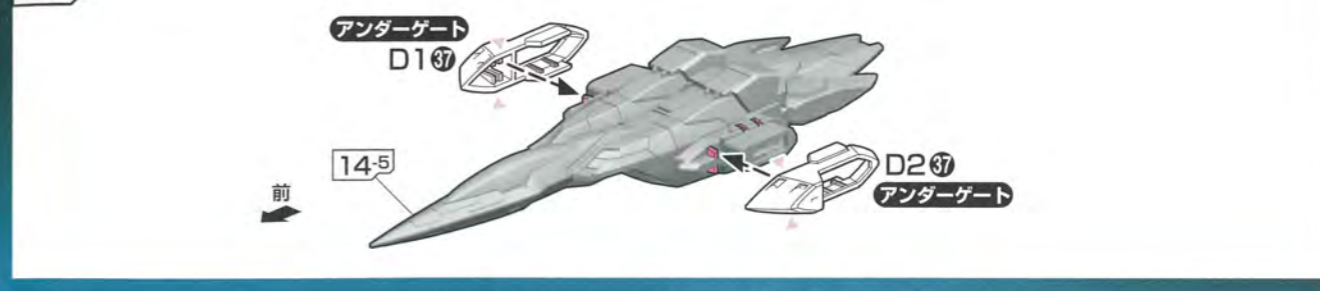
14-3



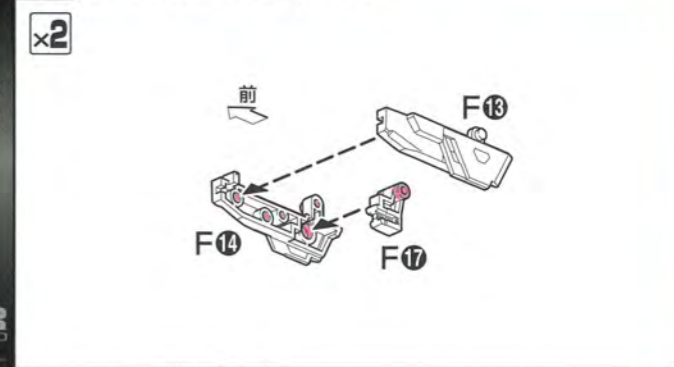
14-5



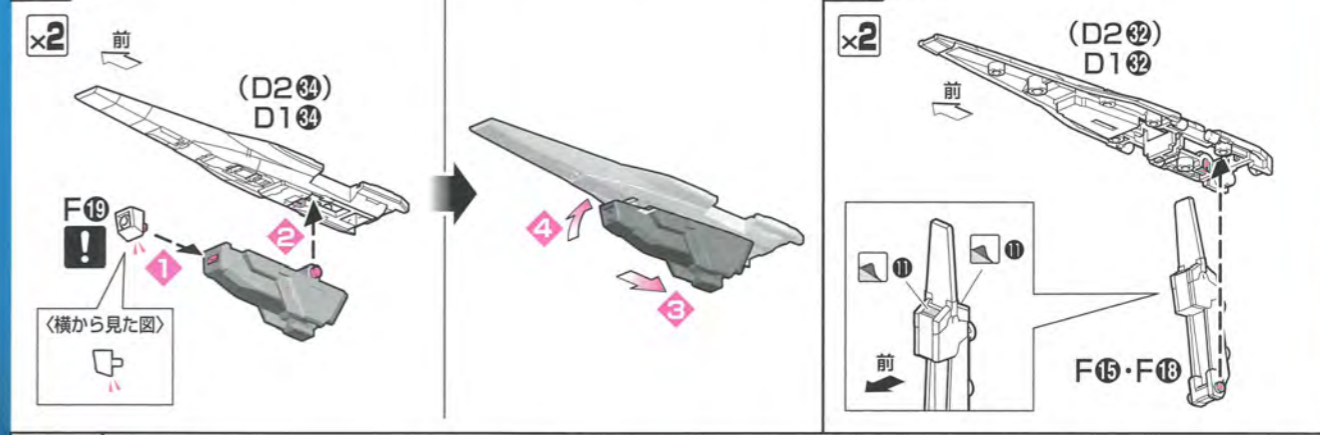
14-6



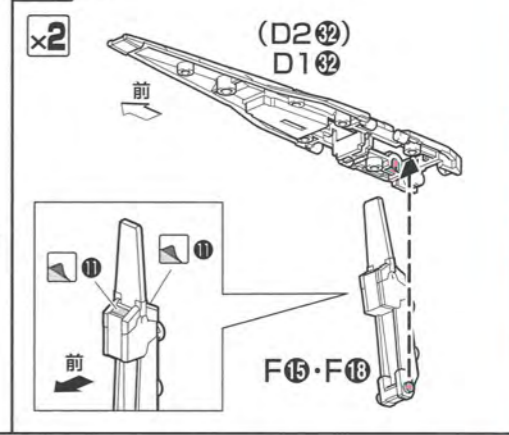
15-1 [ウイング部の組立]



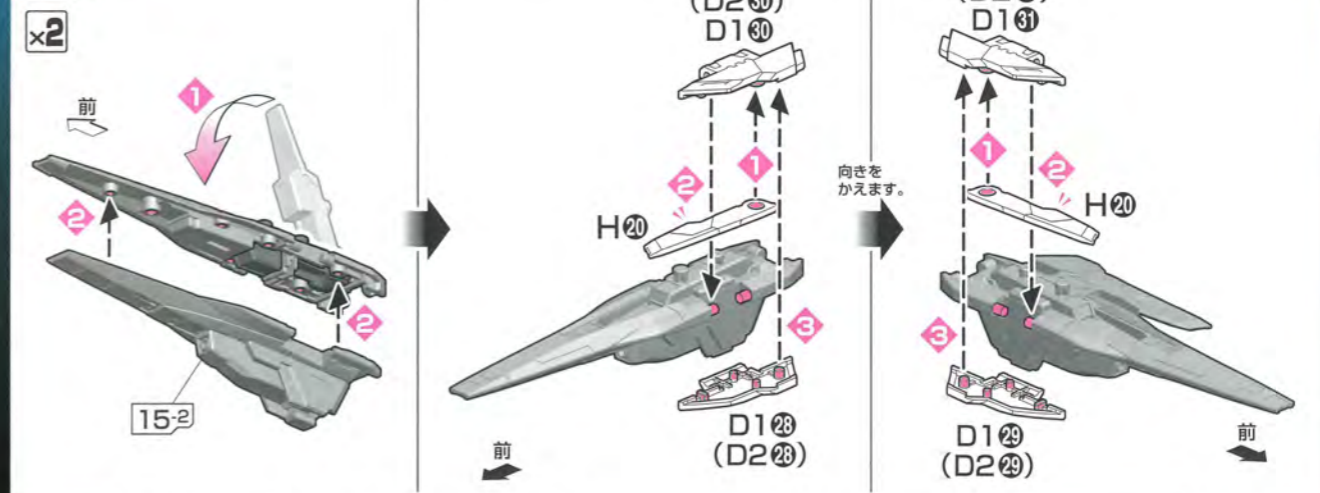
15-2



15-3

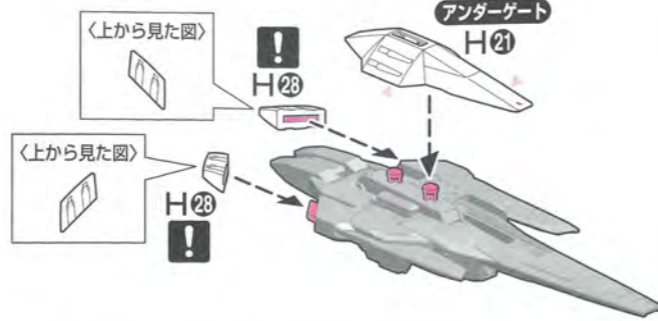
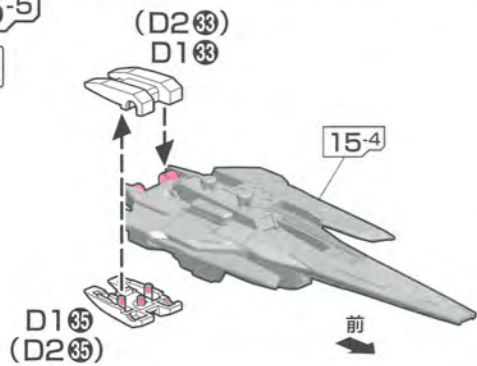


15-4

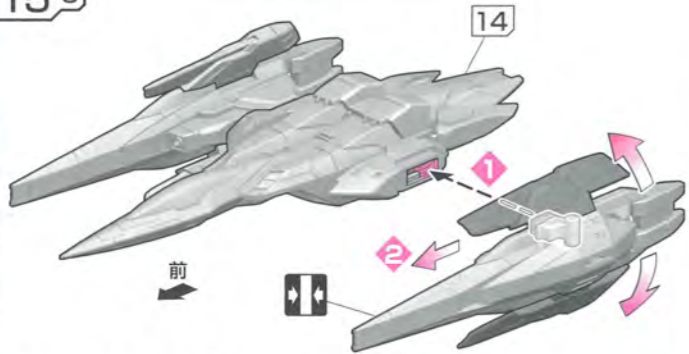


15-5

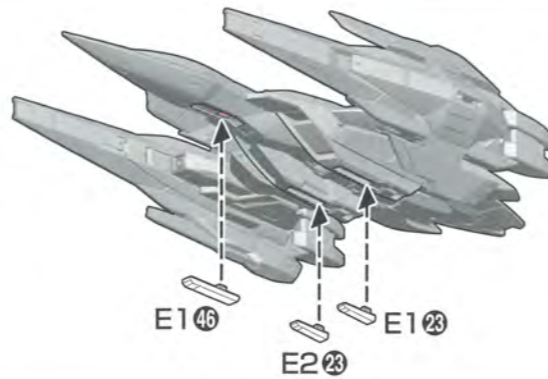
x2



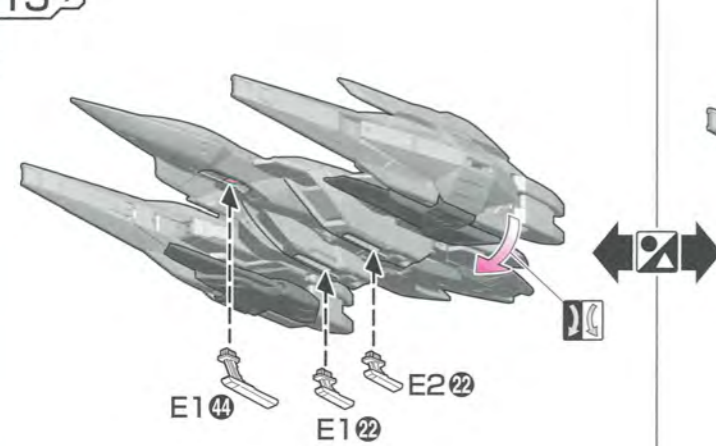
15-6



※A28は好きな所に飾ってください。

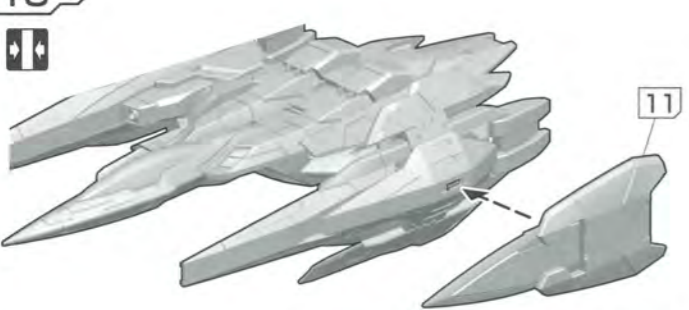


15-7



※バンダイプラモデルアクションベース2 (別売り)を使用してディスプレイできます。

15-8



※GNシールドを取り付けることができます。

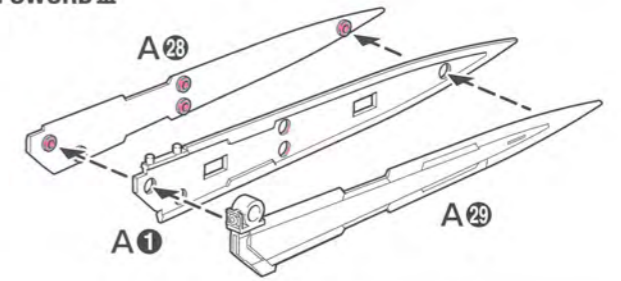
〈コクピットハッチの開けかた〉



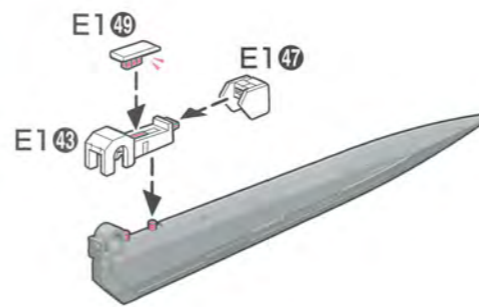
GN SWORD III

OO RAISER
CELESTIAL BEING MOBILE SUIT GN-0000+GNR-010

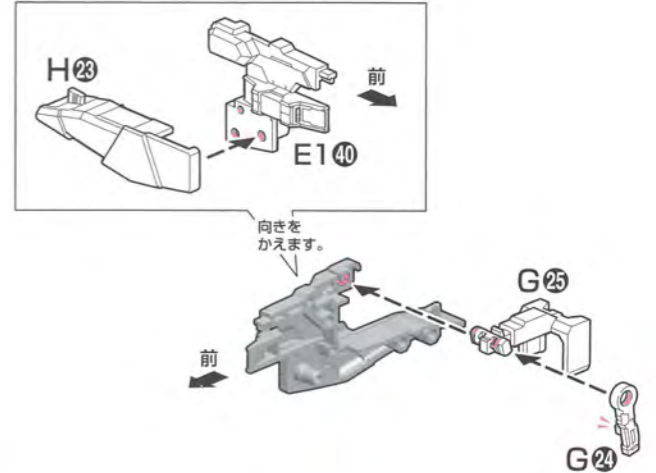
16-1 [GNソードIIIの組立]
GN SWORD III



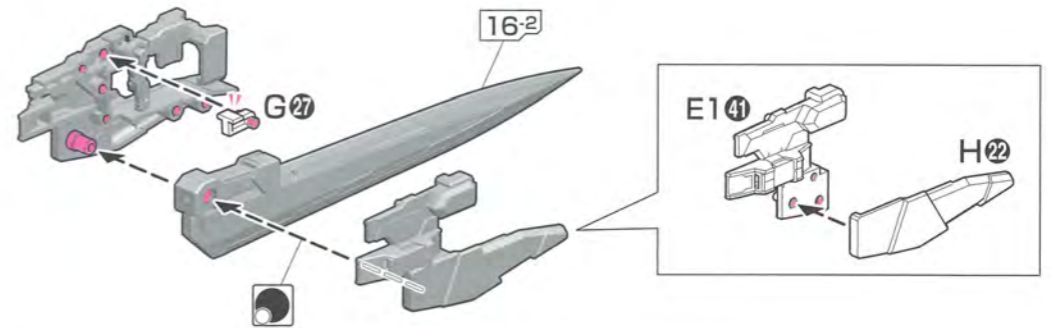
16-2



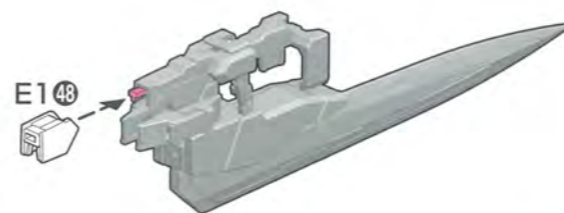
16-3



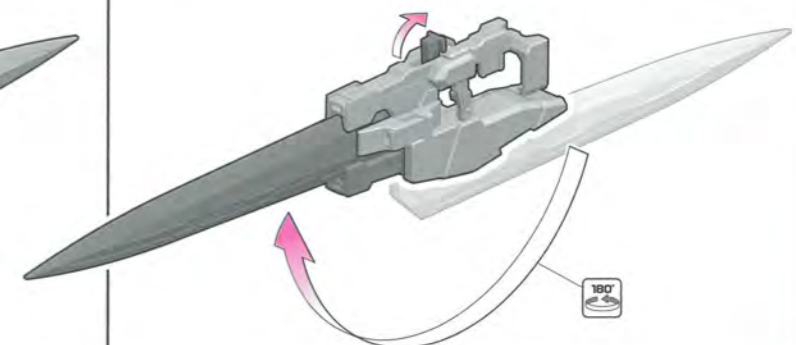
16-4



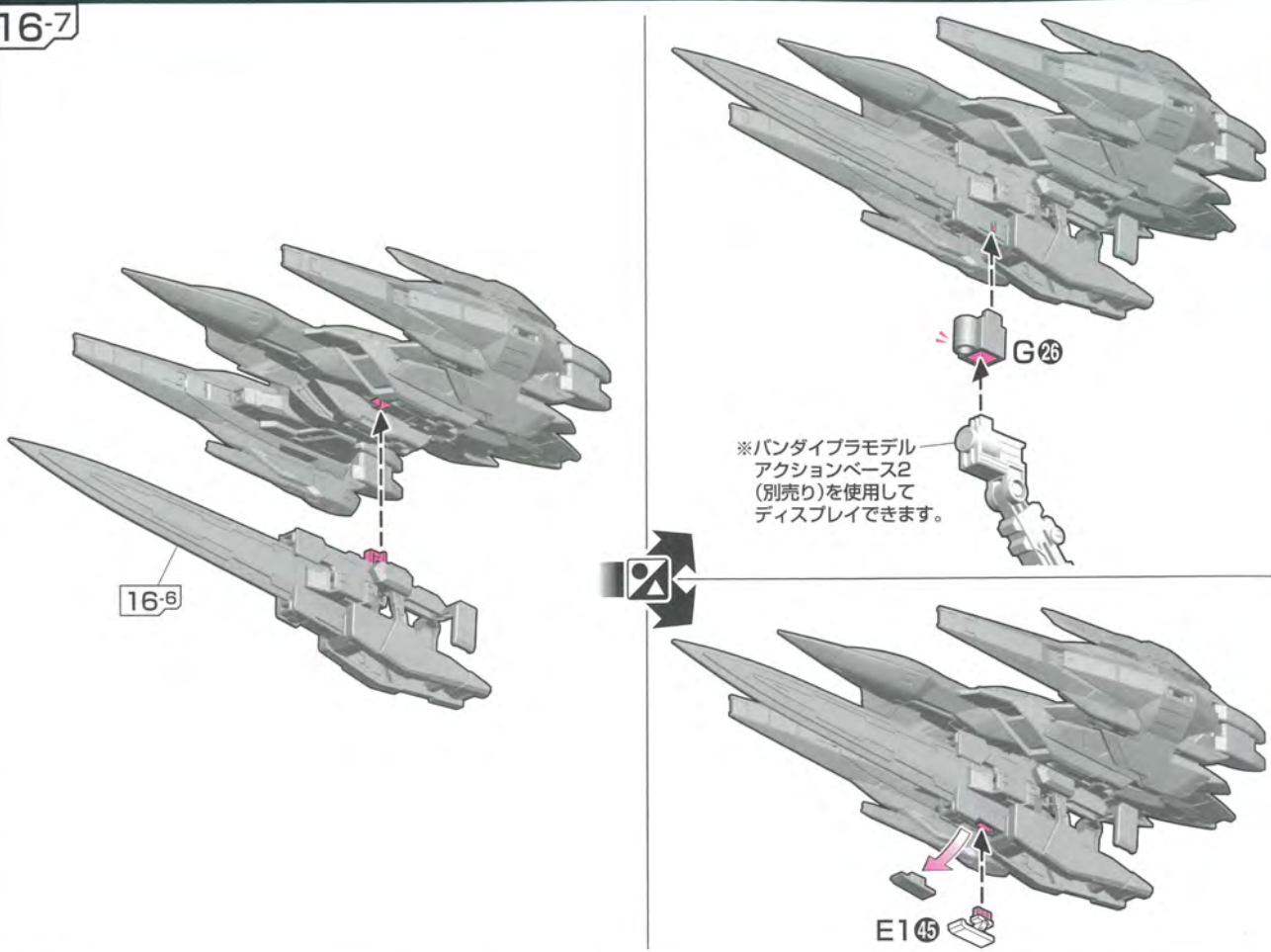
16-5



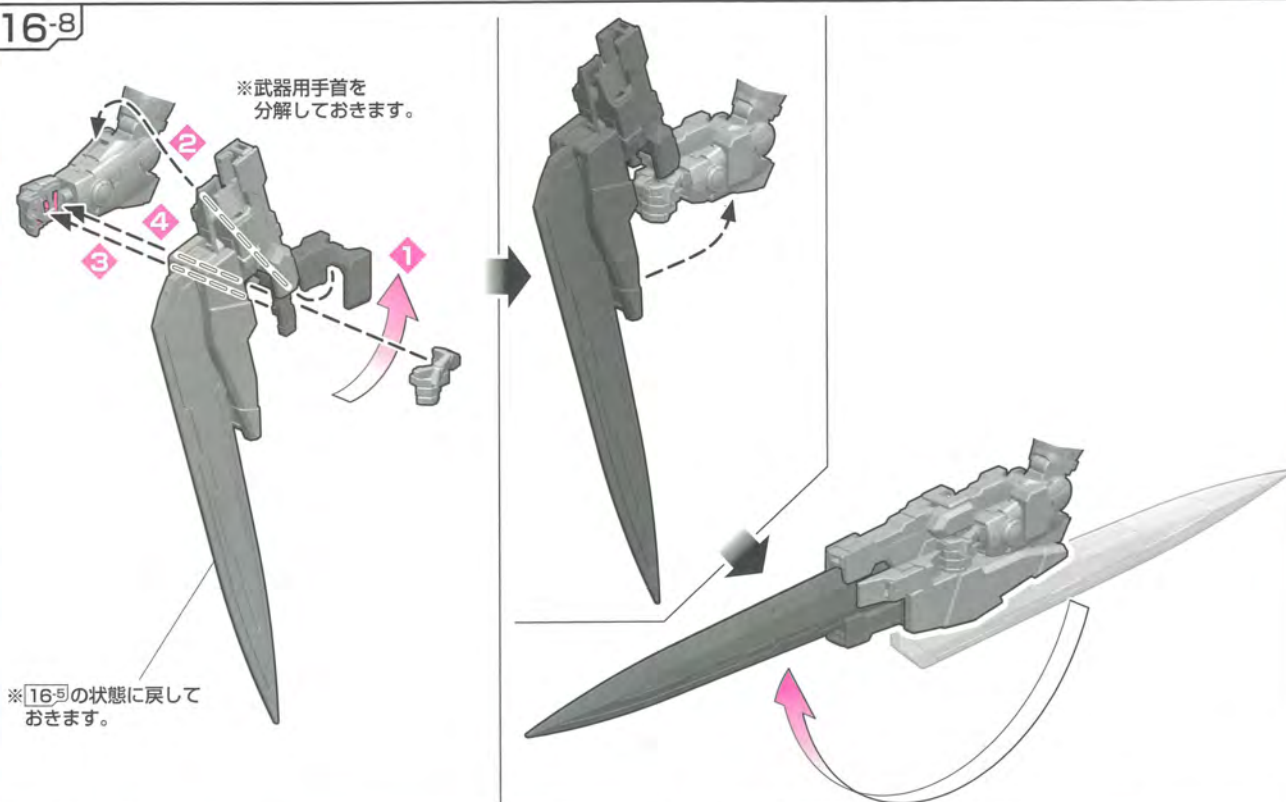
16-6



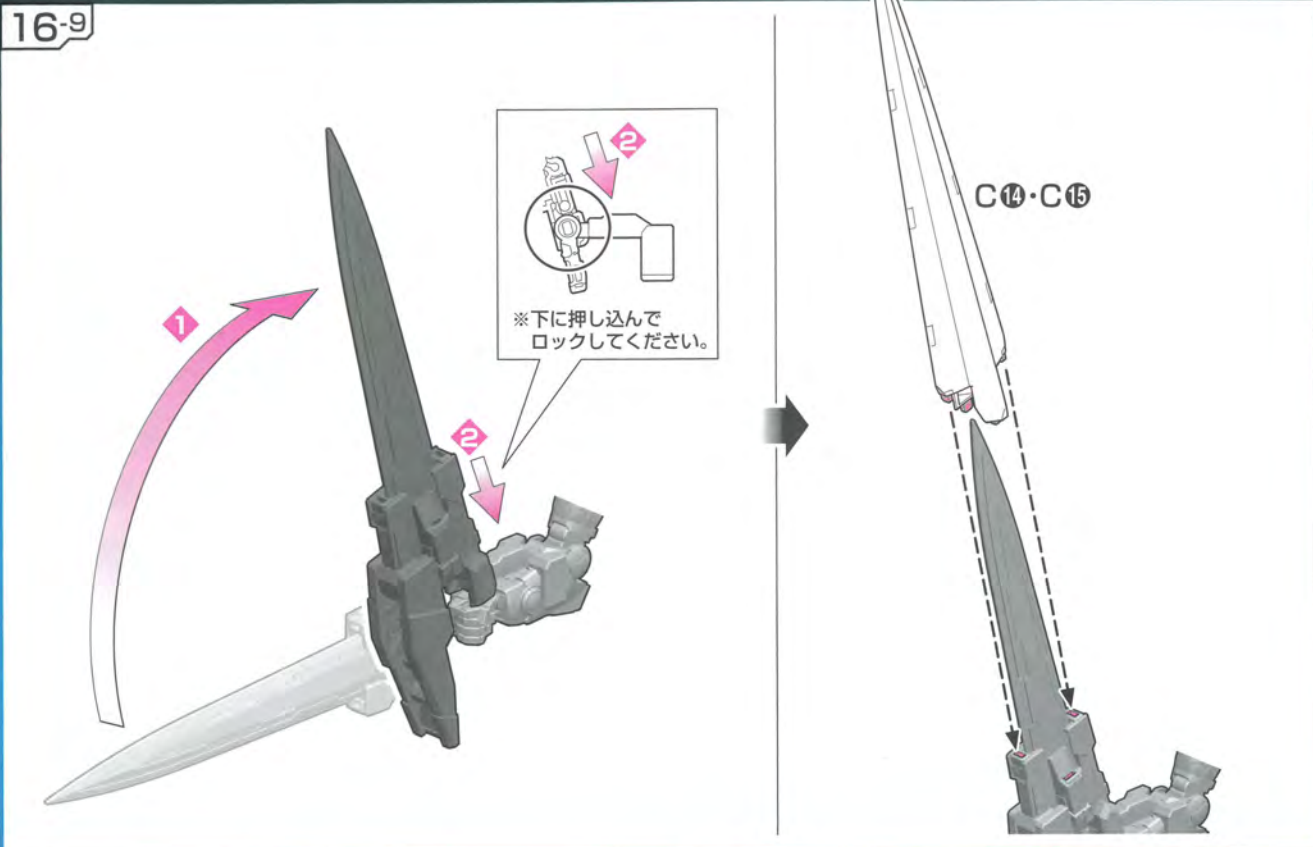
16-7



16-8



16-9



WEAPON

【GNソードⅢ】 トランザムライザーの発動に対応して開発されたダブルオーライザーの主武装。"ダブルオーセブンスソード"の開発で得られたデータを基に、3連装のマスルを持ち、ビームを集束、連射、拡散と撃ち分ける「GNライフル」、物理的に切断能力を向上させた「GNソード」、GNソードⅡ2基分をはるかに上回るビーム刃を発振可能な「ライザーソード」の3モードを持つ。特に最大稼働時のライザーソードは、MSのレベルを超えた威力を発揮する。



【GNソードⅡ】 エクシアのGNソードに準じた武装として開発されたダブルオーガンダム専用武装のひとつ。ライフル、ソード、サーベルの3モードでそれぞれビーム砲、実体剣、ビームサーベルとして使用できる。近接戦闘時には、2基を連結して大型の実体ソードとしての運用も可能であったが、トランザムライザー発動時の膨大な粒子量の制御などに関するスペック不足が明らかになったため、後にダブルオーライザーの主武装の座をGNソードⅢに譲ることとなる。



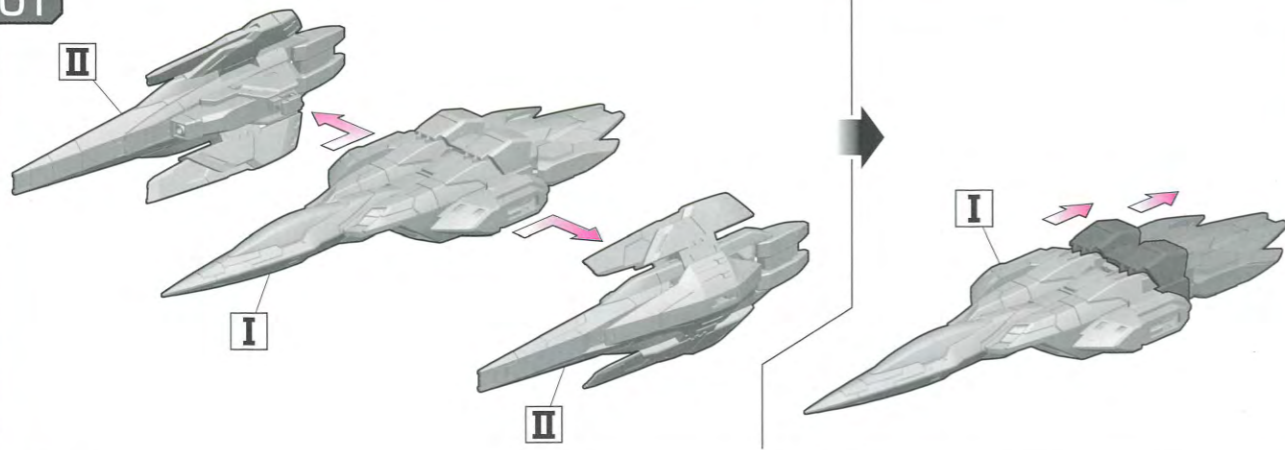
【GNシールド】 カーボンナノチューブの数十倍の強度を持つEカーボン製のシールドで、両肩に直接マウントできる仕様となっているほか、2枚を連結して大型シールドとして使用することも可能。表面がGNフィールドでコーティングされるため、通常兵器による攻撃はほぼ通用せず、先端の鋭利な形状を利用した打突兵器としても使用できる。



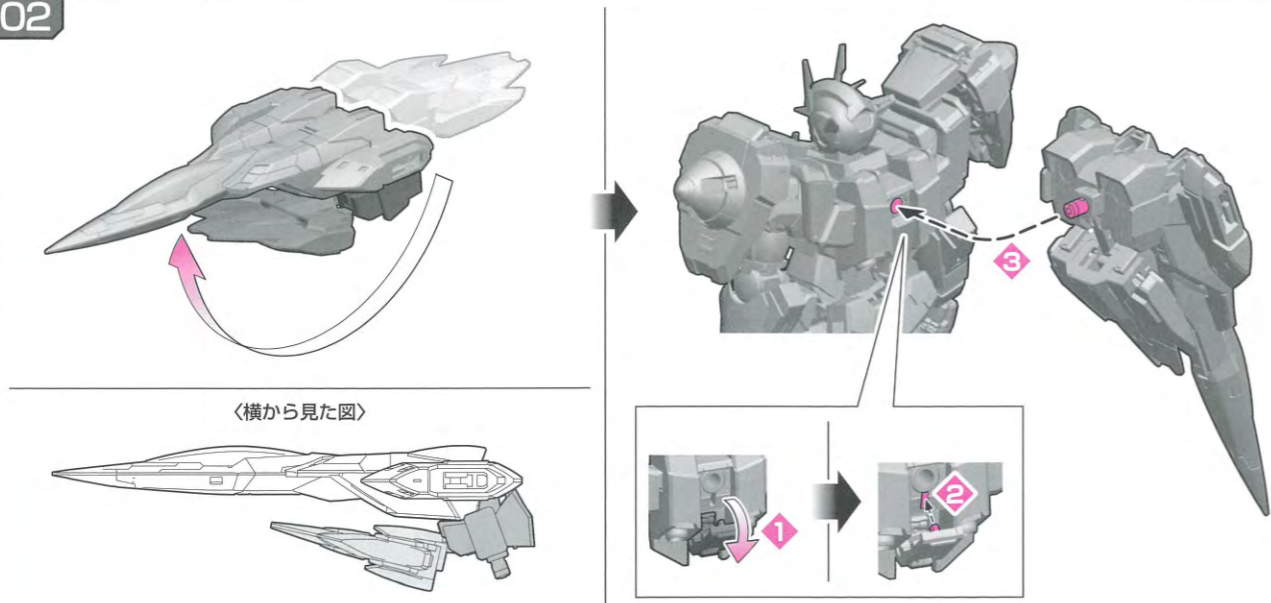
【GNビームサーベル】 GN粒子によるビーム刃を発生させる斬撃および刺突、投擲用の装備。ビームサーベルあるいはビームダガーとして使用可能。エクシアが装備していたものと同等級だが、エネルギー効率などが若干改良されている。

OOGUNDAM → OORAISER [オーライザーの装着]

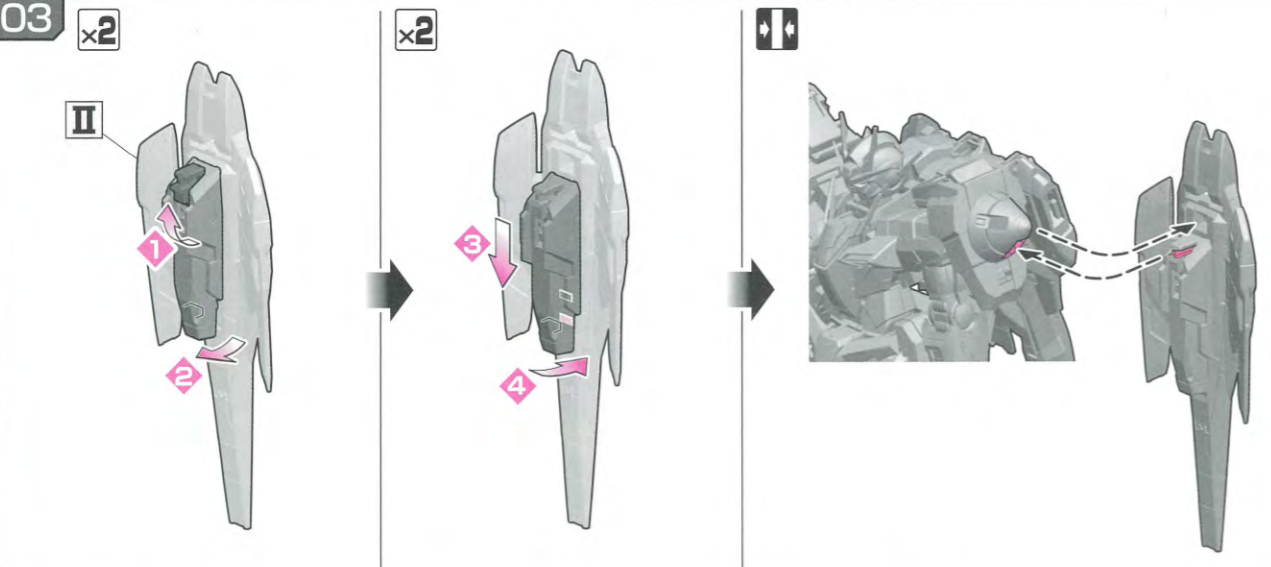
01



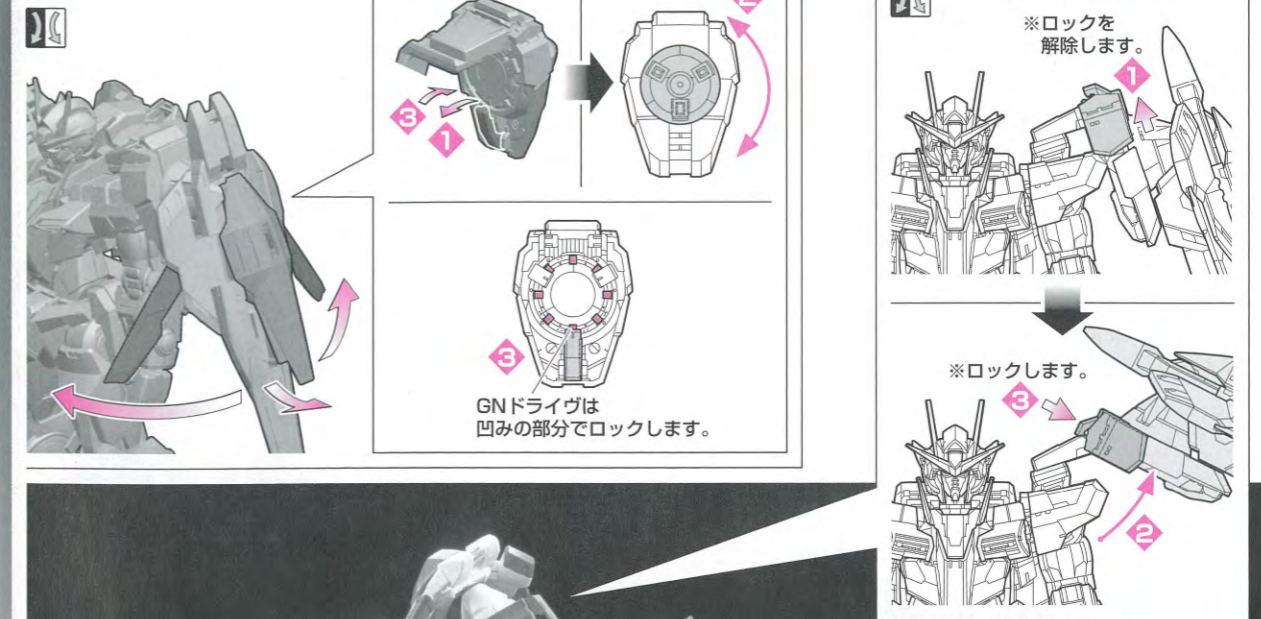
02



03



04



※画像の完成品はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。